

調査概要

1. 調査目的

市民の「男女共同参画社会」に対する意識を把握し、第3期計画策定に係る基礎資料とする。

2. 調査項目

- (1) 属性などについて
- (2) 社会における男女のあり方などについて
- (3) 地域における男女のあり方などについて
- (4) 男女共同参画社会を実現するために必要な取り組みについて

3. 調査対象

市内に居住する20代から60代の男女1,000人（住民基本台帳より無作為抽出）

※送付部数として20～40代250部、50代150部、60代100部

4. 調査方法

調査票郵送による配布・回収

5. 調査期間

令和3年6月15日～令和3年7月2日

6. 回収結果

有効回収数 352件（有効回収率 35.2%）

7. 報告書の見方

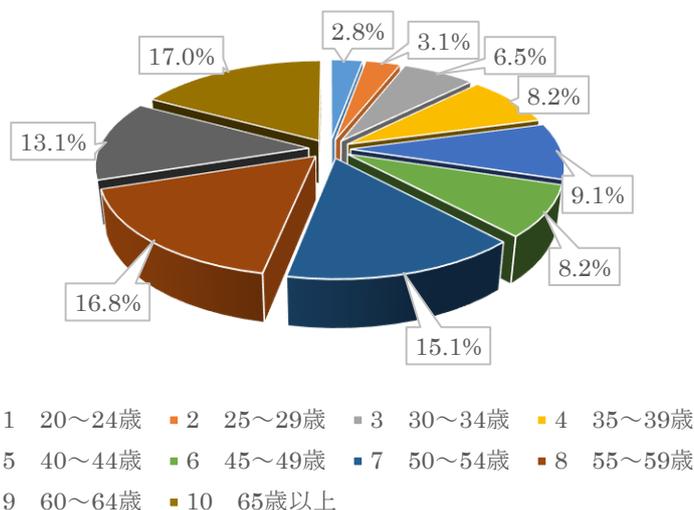
- 図表における数値の表記は、小数点以下第2位で四捨五入しているため、各回答の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の設問では、回答者数に対する比率を示しているため、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- 帯グラフでは、回答比率が0.0の場合、数値の表示を省略している。

1. 属性等

Q1 あなたの年齢

年齢が上がる程回答率が高い傾向がある。

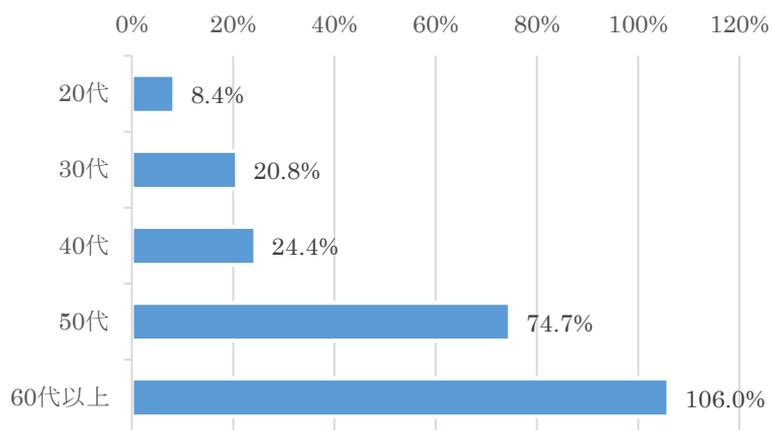
選択項目	回答数	割合
1 20～24歳	10	2.8%
2 25～29歳	11	3.1%
3 30～34歳	23	6.5%
4 35～39歳	29	8.2%
5 40～44歳	32	9.1%
6 45～49歳	29	8.2%
7 50～54歳	53	15.1%
8 55～59歳	59	16.8%
9 60～64歳	46	13.1%
10 65歳以上	60	17.0%
0 無回答	0	0.0%
計	352	100.0%



回収率

年齢が上がる程、回収率が高い。また、60代の回収率が100%を超えていることから、送付先とは別の人が記入した可能性がある。

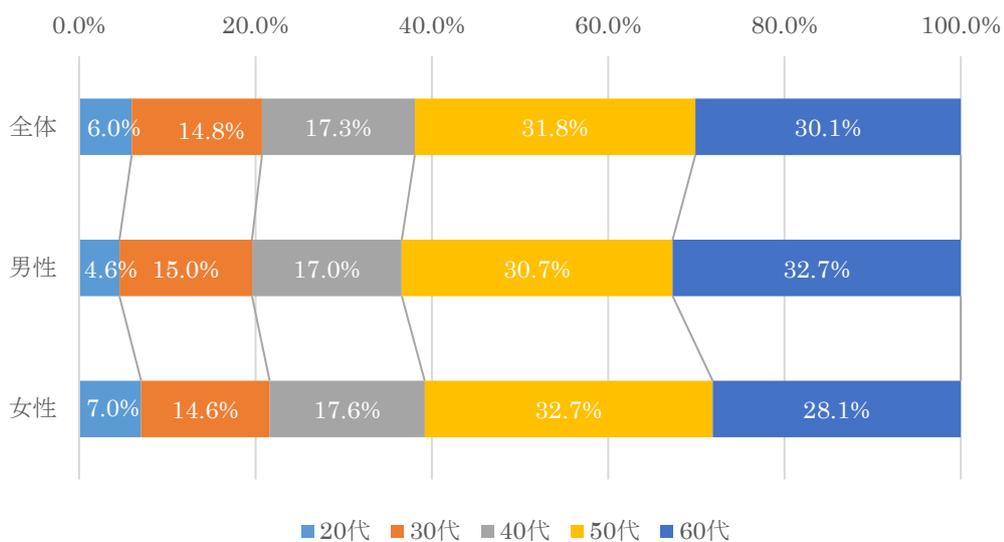
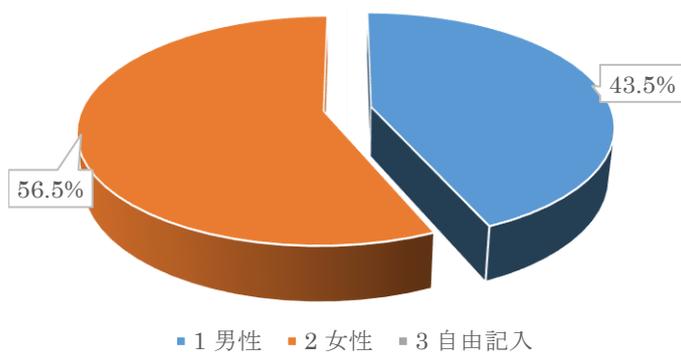
選択項目	発送部数	回答数	回収率
20代	250	21	8.4%
30代	250	52	20.8%
40代	250	61	24.4%
50代	150	112	74.7%
60代以上	100	106	106.0%
計	1000	352	35.2%



Q2 あなたの性別

全体では、女性の方がやや多い。

選択項目	回答数	割合
1 男性	153	43.5%
2 女性	199	56.5%
3 自由記入	0	0.0%
0 無回答	0	0.0%
計	352	100.0%

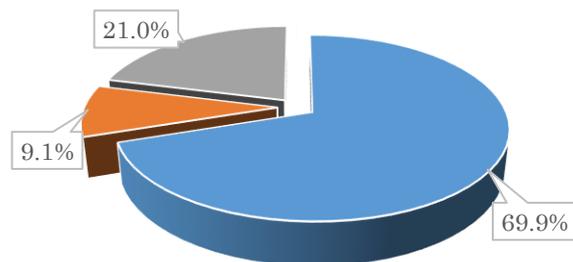


男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

Q3 あなたは結婚されていますか（事実婚・内縁関係も含む）

「既婚（配偶者有り）」（69.9%）が最も多い。

選択項目	回答数	割合
1 既婚（配偶者有り）	246	69.9%
2 既婚（離別・死別）	32	9.1%
3 未婚	74	21.0%
0 無回答	0	0.0%
計	352	100.0%

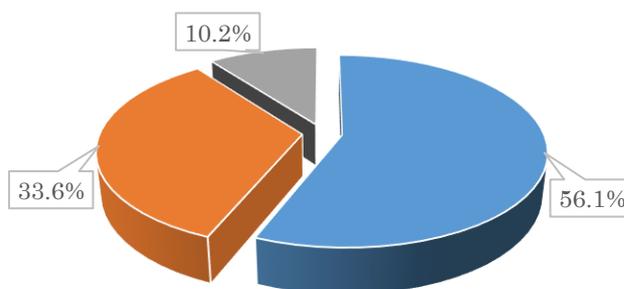


- 1 既婚（配偶者有り）
- 2 既婚（離別・死別）
- 3 未婚
- 0 無回答

Q4 Q3で1と回答した方：現在ご夫妻とも働いていますか。

既婚者のうち、「共働き」（55.7%）が半数以上を占めている。

選択項目	回答数	割合
1 共働き	137	55.7%
2 共働きではない	82	33.3%
3 両方とも働いていない	25	10.2%
0 無回答	2	0.8%
計	246	100.0%



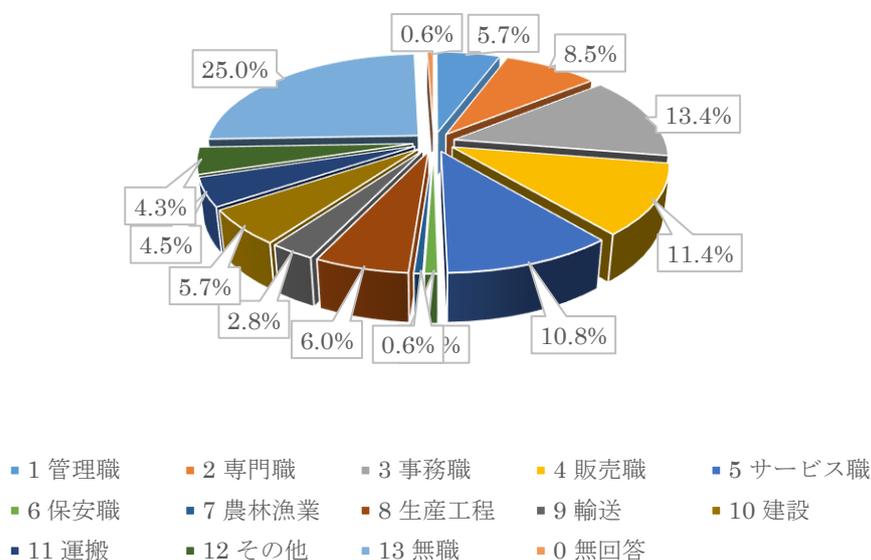
- 1 共働き
- 2 共働きではない
- 3 両方とも働いていない

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

Q5 あなたのお仕事は次のうちどれですか？

「無職」(25.0%) がもっと多く、次に「事務職」(13.4%) となっている。

選択項目	回答数	割合
1 管理職	20	5.7%
2 専門職	30	8.5%
3 事務職	47	13.4%
4 販売職	40	11.4%
5 サービス職	38	10.8%
6 保安職	3	0.9%
7 農林漁業	2	0.6%
8 生産工程	21	6.0%
9 輸送	10	2.8%
10 建設	20	5.7%
11 運搬	16	4.5%
12 その他	15	4.3%
13 無職	88	25.0%
0 無回答	2	0.6%
計	352	100.0%



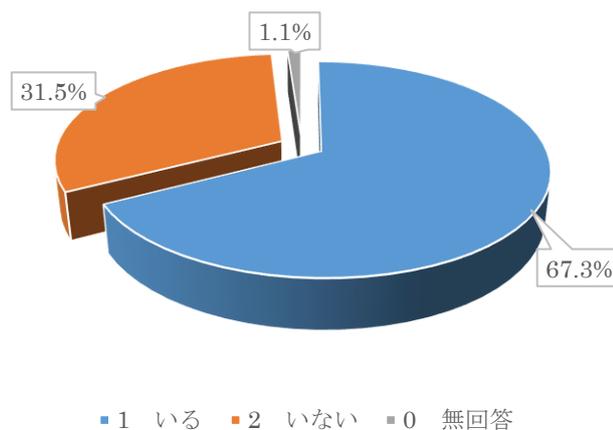
その他：アルバイト2名、大学生2名、IT企業、サロン経営、自営手伝い、主婦、派遣社員

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

Q6 あなたのお子さんはいらっしゃいますか。

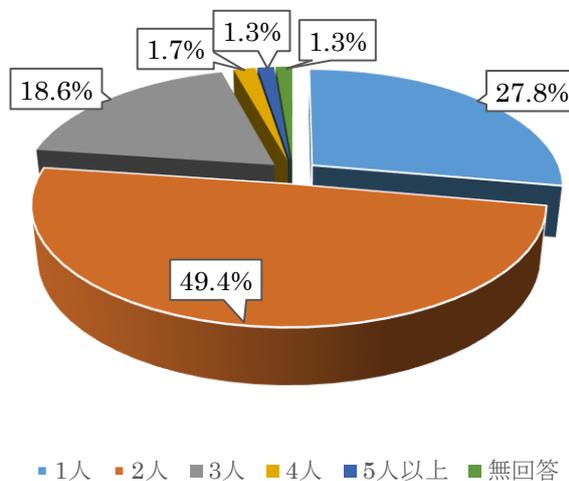
子どものいる世帯（67.3%）が多い。

選択項目	回答数	割合
1 いる	237	67.3%
2 いない	111	31.5%
0 無回答	4	1.1%
計	352	100.0%



子どものいる世帯のうち、2人（49.4%）が多い。

選択項目	回答数	構成比
1人	66	27.8%
2人	117	49.4%
3人	44	18.6%
4人	4	1.7%
5人以上	3	1.3%
無回答	3	1.3%
計	237	100.0%

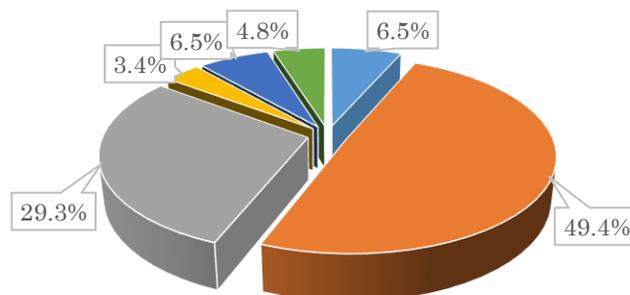


2. 社会における男女のあり方などについて

問1 社会全体における男女の平等について、関心やお考えをお持ちですか。

【全体】

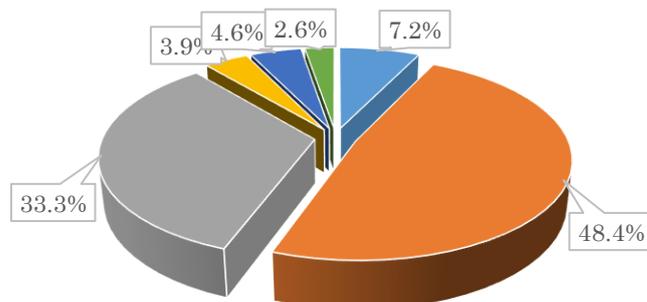
選択項目	回答数	割合
1 非常に興味を持っている	23	6.5%
2 興味を持っている	174	49.4%
3 あまり興味を持っていない	103	29.3%
4 全く関心がない	12	3.4%
5 わからない	23	6.5%
0 無回答	17	4.8%
計	352	100.0%



- 1 非常に興味を持っている
- 2 興味を持っている
- 3 あまり興味を持っていない
- 4 全く関心がない
- 5 わからない
- 0 無回答

【男性】

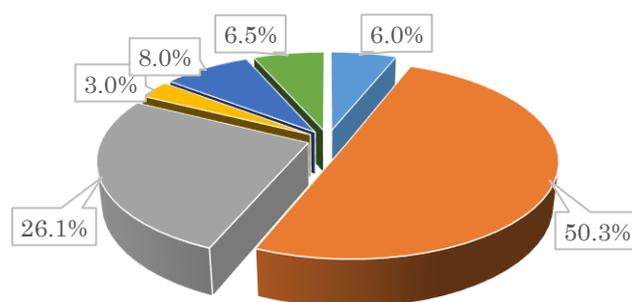
選択項目	回答数	割合
1 非常に興味を持っている	11	7.2%
2 興味を持っている	74	48.4%
3 あまり興味を持っていない	51	33.3%
4 全く関心がない	6	3.9%
5 わからない	7	4.6%
0 無回答	4	2.6%
計	153	100.0%



- 1 非常に興味を持っている
- 2 興味を持っている
- 3 あまり興味を持っていない
- 4 全く関心がない
- 5 わからない
- 0 無回答

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 非常に興味を持っている	12	6.0%
2 興味を持っている	100	50.3%
3 あまり興味を持っていない	52	26.1%
4 全く関心がない	6	3.0%
5 わからない	16	8.0%
0 無回答	13	6.5%
計	199	100.0%



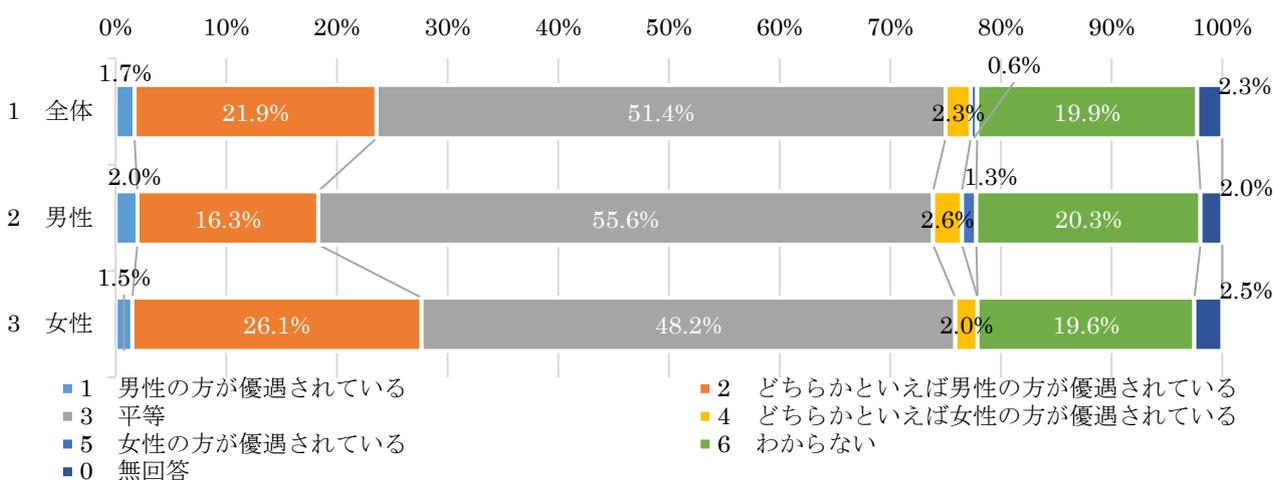
- 1 非常に興味を持っている
- 2 興味を持っている
- 3 あまり興味を持っていない
- 4 全く関心がない
- 5 わからない
- 0 無回答

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問2 次のような（ア）～（カ）の分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか

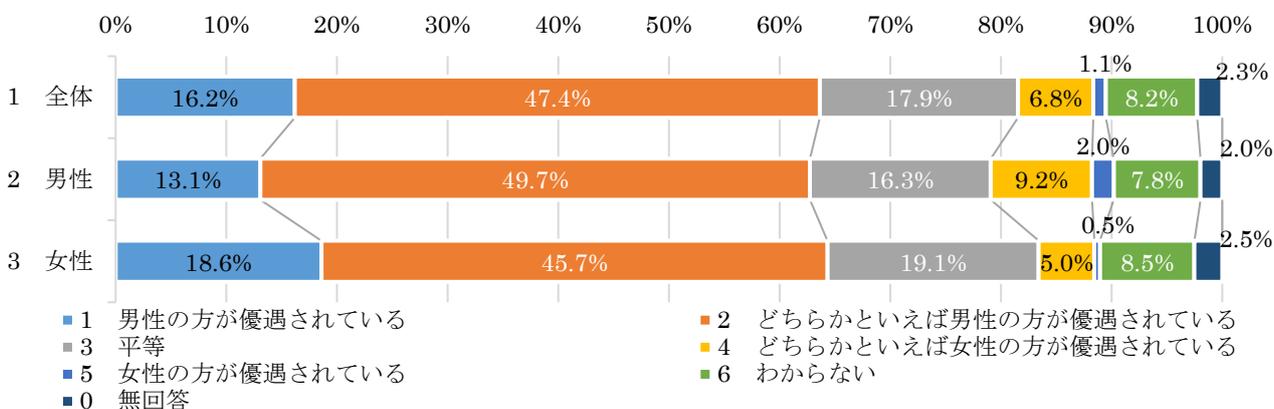
（ア）学校教育の場

	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	6	1.7%	77	21.9%	181	51.4%	8	2.3%	2	0.6%	70	19.9%	8	2.3%
2 男性	3	2.0%	25	16.3%	85	55.6%	4	2.6%	2	1.3%	31	20.3%	3	2.0%
3 女性	3	1.5%	52	26.1%	96	48.2%	4	2.0%	0	0.0%	39	19.6%	5	2.5%



（イ）職場

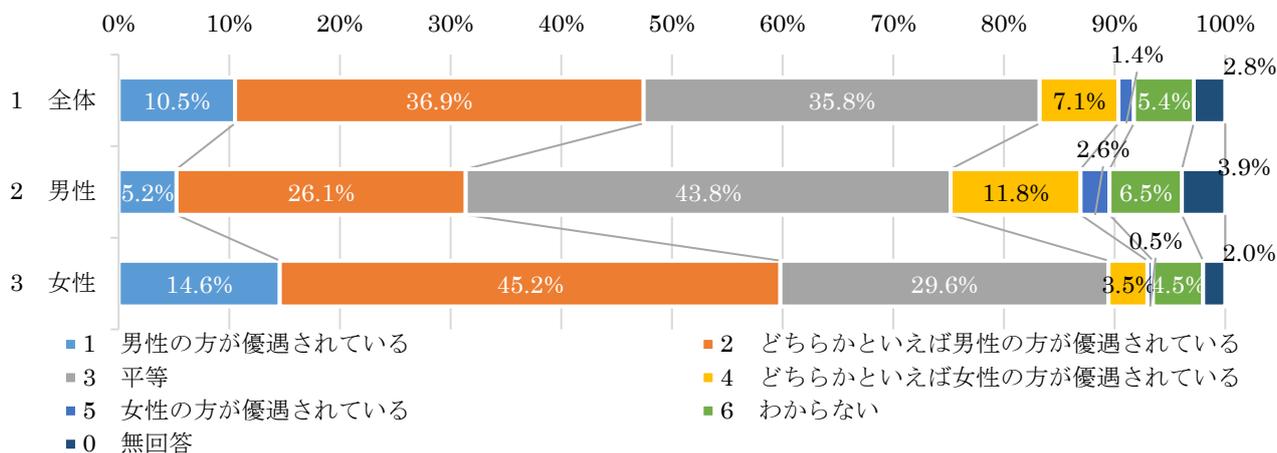
	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	57	16.2%	167	47.4%	63	17.9%	24	6.8%	4	1.1%	29	8.2%	8	2.3%
2 男性	20	13.1%	76	49.7%	25	16.3%	14	9.2%	3	2.0%	12	7.8%	3	2.0%
3 女性	37	18.6%	91	45.7%	38	19.1%	10	5.0%	1	0.5%	17	8.5%	5	2.5%



男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

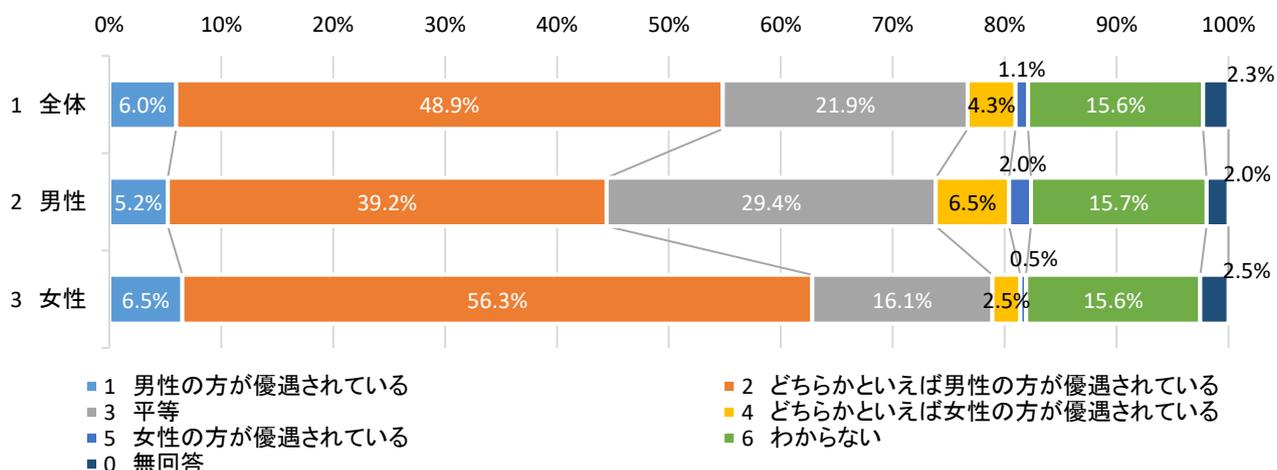
（ウ）家庭生活

	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	37	10.5%	130	36.9%	126	35.8%	25	7.1%	5	1.4%	19	5.4%	10	2.8%
2 男性	8	5.2%	40	26.1%	67	43.8%	18	11.8%	4	2.6%	10	6.5%	6	3.9%
3 女性	29	14.6%	90	45.2%	59	29.6%	7	3.5%	1	0.5%	9	4.5%	4	2.0%



（エ）地域社会

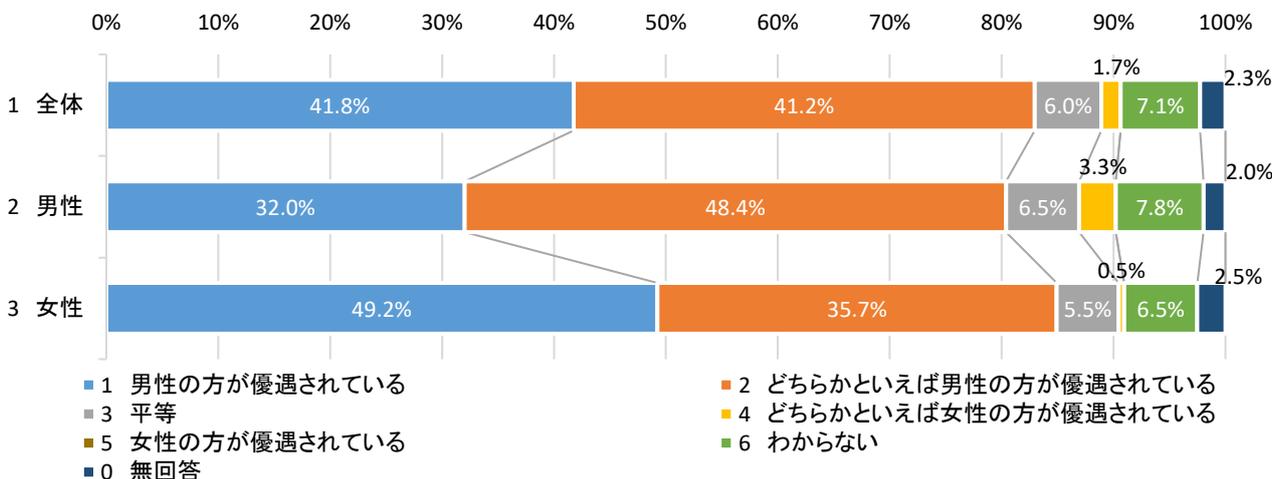
	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	21	6.0%	172	48.9%	77	21.9%	15	4.3%	4	1.1%	55	15.6%	8	2.3%
2 男性	8	5.2%	60	39.2%	45	29.4%	10	6.5%	3	2.0%	24	15.7%	3	2.0%
3 女性	13	6.5%	112	56.3%	32	16.1%	5	2.5%	1	0.5%	31	15.6%	5	2.5%



男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

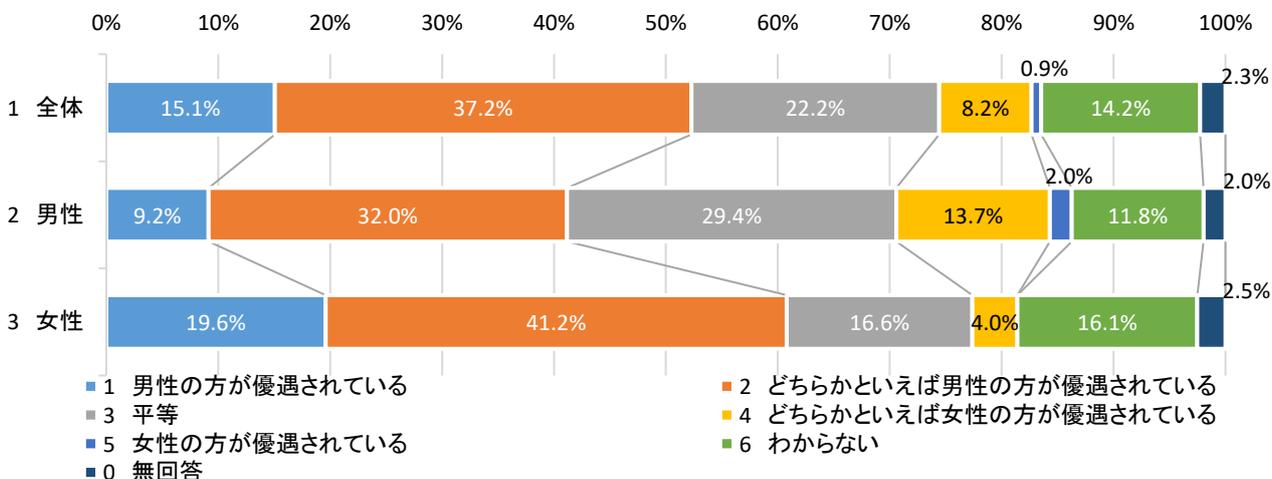
(オ) 政治の場

	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	147	41.8%	145	41.2%	21	6.0%	6	1.7%	0	0.0%	25	7.1%	8	2.3%
2 男性	49	32.0%	74	48.4%	10	6.5%	5	3.3%	0	0.0%	12	7.8%	3	2.0%
3 女性	98	49.2%	71	35.7%	11	5.5%	1	0.5%	0	0.0%	13	6.5%	5	2.5%



(カ) 法律・政治の場

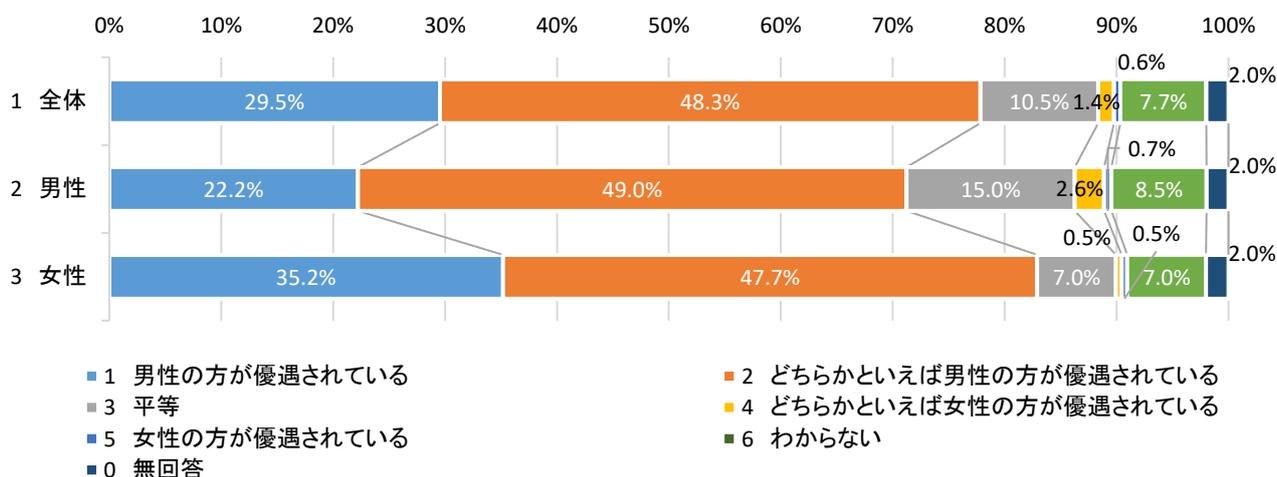
	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	53	15.1%	131	37.2%	78	22.2%	29	8.2%	3	0.9%	50	14.2%	8	2.3%
2 男性	14	9.2%	49	32.0%	45	29.4%	21	13.7%	3	2.0%	18	11.8%	3	2.0%
3 女性	39	19.6%	82	41.2%	33	16.6%	8	4.0%	0	0.0%	32	16.1%	5	2.5%



男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

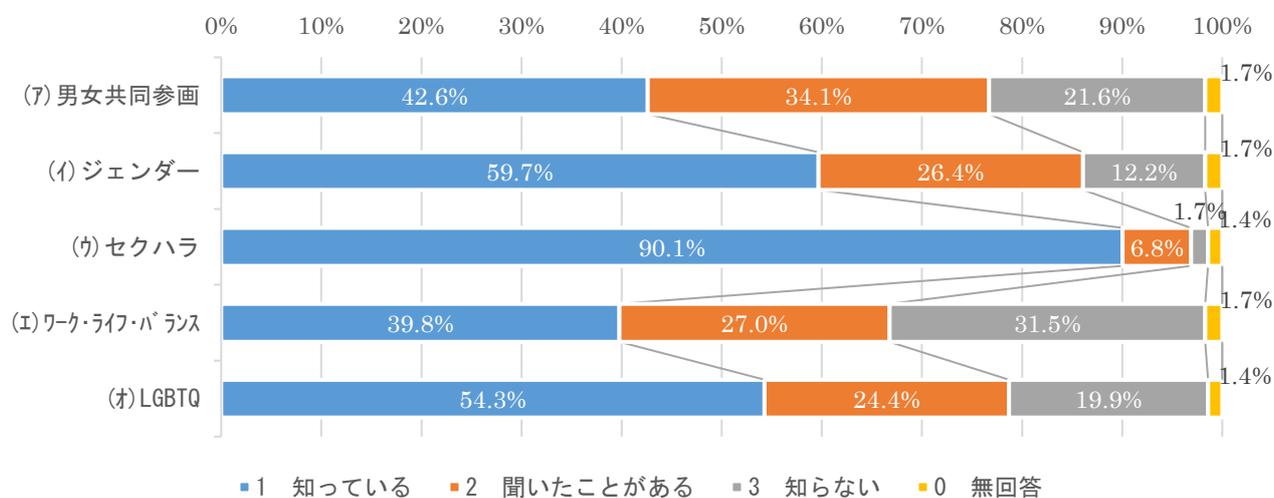
(キ) 社会通念・慣習・しきたりなど

	1 男性の方が優遇されている		2 どちらかといえば男性の方が優遇されている		3 平等		4 どちらかといえば女性の方が優遇されている		5 女性の方が優遇されている		6 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	104	29.5%	170	48.3%	37	10.5%	5	1.4%	2	0.6%	27	7.7%	7	2.0%
2 男性	34	22.2%	75	49.0%	23	15.0%	4	2.6%	1	0.7%	13	8.5%	3	2.0%
3 女性	70	35.2%	95	47.7%	14	7.0%	1	0.5%	1	0.5%	14	7.0%	4	2.0%



問3 次の(ア)～(オ)のすべてについて、言葉をご存知ですか。

選択項目	(ア)男女共同参画社会		(イ)ジェンダー		(ウ)セクシャル・ハラスメント		(エ)ワーク・ライフ・バランス		(オ)LGBTQ	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1 知っている	150	42.6%	210	59.7%	317	90.1%	140	39.8%	191	54.3%
2 聞いたことがある	120	34.1%	93	26.4%	24	6.8%	95	27.0%	86	24.4%
3 知らない	76	21.6%	43	12.2%	6	1.7%	111	31.5%	70	19.9%
0 無回答	6	1.7%	6	1.7%	5	1.4%	6	1.7%	5	1.4%
計	352	100.0%	352	100.0%	352	100.0%	352	100.0%	352	100.0%

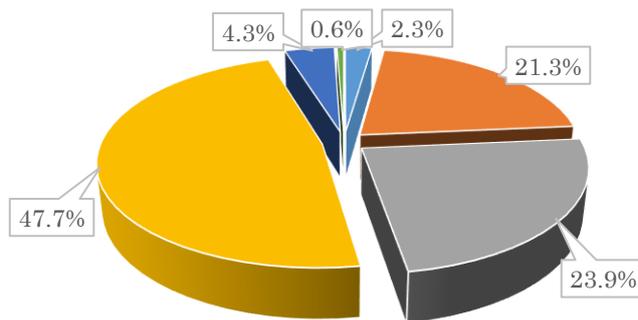


男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思いますか。

【全体】

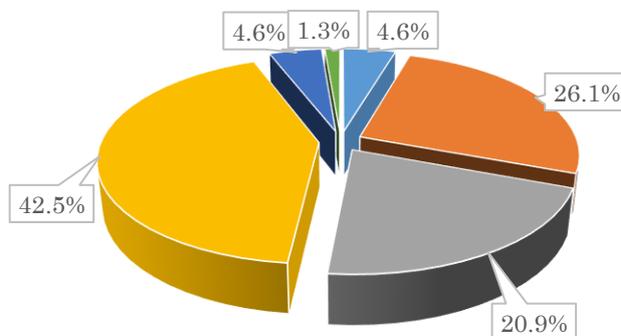
選択項目	回答数	割合
1 同感する	8	2.3%
2 どちらかといえば同感する	75	21.3%
3 どちらかといえば同感しない	84	23.9%
4 同感しない	168	47.7%
5 わからない	15	4.3%
0 無回答	2	0.6%
計	352	100.0%



- 1 同感する
- 2 どちらかといえば同感する
- 3 どちらかといえば同感しない
- 4 同感しない
- 5 わからない
- 0 無回答

【男性】

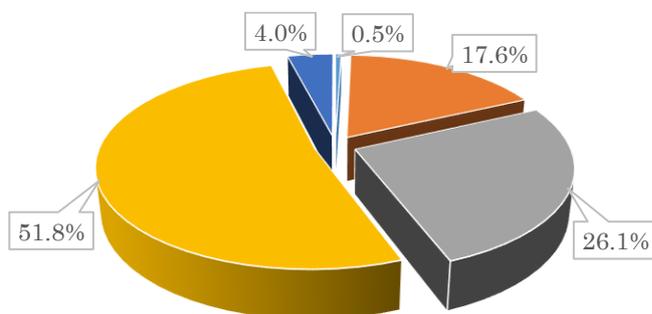
選択項目	回答数	割合
1 同感する	7	4.6%
2 どちらかといえば同感する	40	26.1%
3 どちらかといえば同感しない	32	20.9%
4 同感しない	65	42.5%
5 わからない	7	4.6%
0 無回答	2	1.3%
計	153	100.0%



- 1 同感する
- 2 どちらかといえば同感する
- 3 どちらかといえば同感しない
- 4 同感しない
- 5 わからない
- 0 無回答

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 同感する	1	0.5%
2 どちらかといえば同感する	35	17.6%
3 どちらかといえば同感しない	52	26.1%
4 同感しない	103	51.8%
5 わからない	8	4.0%
0 無回答	0	0.0%
計	199	100.0%



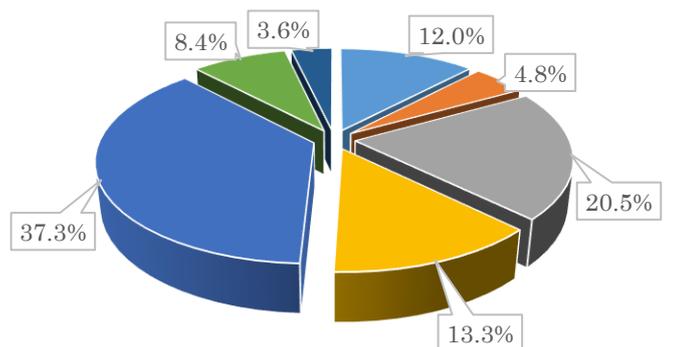
- 1 同感する
- 2 どちらかといえば同感する
- 3 どちらかといえば同感しない
- 4 同感しない
- 5 わからない
- 0 無回答

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問4-1 問4で1又は2と回答した方：そのように思う理由は何ですか。

【全体】

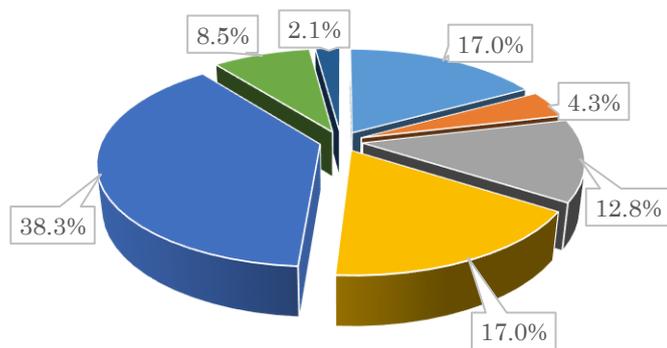
選択項目	回答数	割合
1 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから	10	12.0%
2 自分の両親も役割分担していたから	4	4.8%
3 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られるから	17	20.5%
4 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	11	13.3%
5 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから	31	37.3%
6 その他	7	8.4%
0 無回答	3	3.6%
計	83	100.0%



- 1 伝統的な家族の在り方
- 2 両親も役割分担していた
- 3 多くの収入を得られる
- 4 子どもの成長などに良い
- 5 両立することは大変
- 6 その他
- 0 無回答

【男性】

選択項目	回答数	割合
1 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから	8	17.0%
2 自分の両親も役割分担していたから	2	4.3%
3 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られるから	6	12.8%
4 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	8	17.0%
5 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから	18	38.3%
6 その他	4	8.5%
0 無回答	1	2.1%
計	47	100.0%

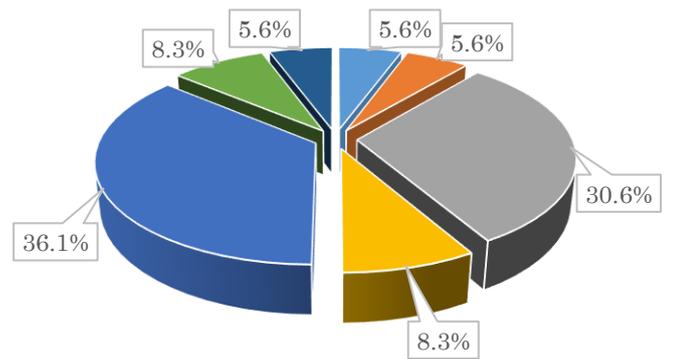


- 1 伝統的な家族の在り方
- 2 両親も役割分担していた
- 3 多くの収入を得られる
- 4 子どもの成長などに良い
- 5 両立することは大変
- 6 その他
- 0 無回答

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから	2	5.6%
2 自分の両親も役割分担していたから	2	5.6%
3 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られるから	11	30.6%
4 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	3	8.3%
5 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから	13	36.1%
6 その他	3	8.3%
0 無回答	2	5.6%
計	36	100.0%



- 1 伝統的な家族の在り方
- 2 両親も役割分担していた
- 3 多くの収入を得られる
- 4 子どもの成長などに良い
- 5 両立することは大変
- 6 その他
- 0 無回答

6 その他

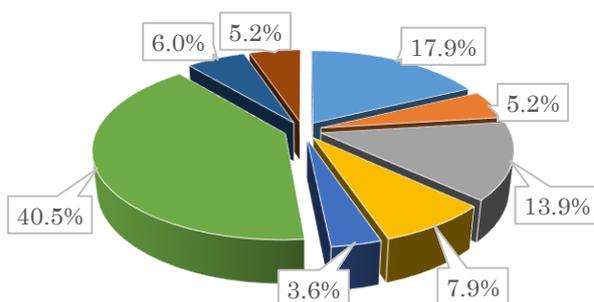
- ・ 少子化につながるため（40代男性）
- ・ 子供の保育を考えると、母親がじっくり見守ることは、子供の成長の為に大事な事だと思うから。（60代女性）
- ・ 出産からの流れとして自然に思える（50代男性）
- ・ 妊娠は避けられない（30代男性）
- ・ 女性が仕事をしても家事育児は女性がする事が多いから、女性の負担が多い（50代女性）
- ・ 個々の状況と環境で判断する事柄だから（30代女性）
- ・ 男性の子育ては母性の面から、女性のように出来ないと思うから（50代男性）

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問4-2 問4で3又は4と回答した方：そのように思う理由は何ですか。

【全体】

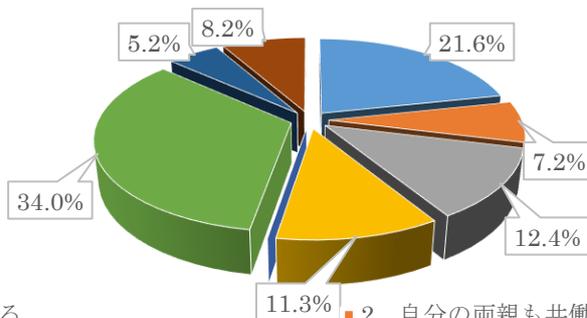
選択項目	回答数	割合
1 男女平等に反すると思うから	45	17.9%
2 自分の両親も外で働いていたから	13	5.2%
3 夫も妻も働いた方が、多くの収入を得られるから	35	13.9%
4 夫も妻も働いて能力を発揮した方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	20	7.9%
5 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから	9	3.6%
6 固定的な性別役割分担意識を押し付けるべきではないから	102	40.5%
7 その他	15	6.0%
0 無回答	13	5.2%
計	252	94.8%



- 1 男女平等に反する
- 2 自分の両親も共働き
- 3 多くの収入を得られる
- 4 子どもの成長などに良い
- 5 両立は可能
- 6 性別役割分担意識を押し付けるべきでない
- 7 その他
- 0 無回答

【男性】

選択項目	回答数	割合
1 男女平等に反すると思うから	21	21.6%
2 自分の両親も外で働いていたから	7	7.2%
3 夫も妻も働いた方が、多くの収入を得られるから	12	12.4%
4 夫も妻も働いて能力を発揮した方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	11	11.3%
5 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから	0	0.0%
6 固定的な性別役割分担意識を押し付けるべきではないから	33	34.0%
7 その他	5	5.2%
0 無回答	8	8.2%
計	97	100.0%

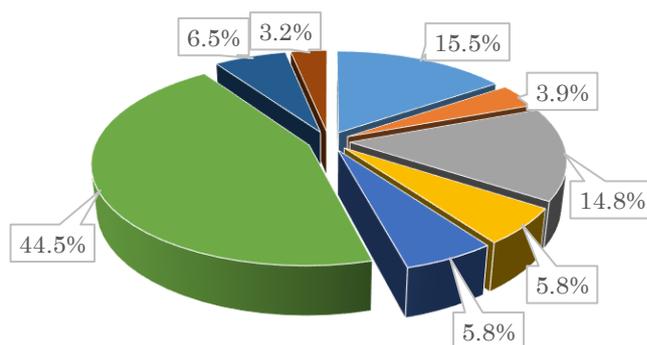


- 1 男女平等に反する
- 2 自分の両親も共働き
- 3 多くの収入を得られる
- 4 子どもの成長などに良い
- 5 両立は可能
- 6 性別役割分担意識を押し付けるべきでない
- 7 その他
- 0 無回答

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 男女平等に反すると思うから	24	15.5%
2 自分の両親も外で働いていたから	6	3.9%
3 夫も妻も働いた方が、多くの収入を得られるから	23	14.8%
4 夫も妻も働いて能力を発揮した方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	9	5.8%
5 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから	9	5.8%
6 固定的な性別役割分担意識を押し付けるべきではないから	69	44.5%
7 その他	10	6.5%
0 無回答	5	3.2%
計	155	100.0%



- 1 男女平等に反する
- 2 自分の両親も共働き
- 3 多くの収入を得られる
- 4 子どもの成長などに良い
- 5 両立は可能
- 6 性別役割分担意識を押し付けるべきでない
- 7 その他
- 0 無回答

7 その他

- ・ 共働きしないと生活できない日本社会で女性の負担が大きすぎる。(40代女性)
- ・ 男性も家事に参加した方が良い。(40代男性)
- ・ 働かないと生活できないから。(40代女性)
- ・ そもそも誰が何のために決めたのか。(20代男性)
- ・ 平等とかそんな言葉ではなくて、お互いに協力しあう事だと思う。(60代女性)
- ・ 祖父母等の協力があって可能だとは思いますが。(60代女性)
- ・ 共働きをしないと経済的にきびしい。(30代女性)
- ・ 男は仕事、女は家庭という言葉はもうないものと思う。(50代女性)
- ・ 夫にも妻にもそれぞれやりたいことがあると思うので、固定観念であることを分けたくない。(30代男性)
- ・ やれる方がやればいから。(50代男性)
- ・ 考えが古い。(30代女性)
- ・ 性別ではなく、その人の能力にあった生き方をすべき。男性でも家事に優れた人もいれば、女性でも社会のトップに立てる人もいる。その人がやりがいの持てる環境で生きられるのが一番いい。

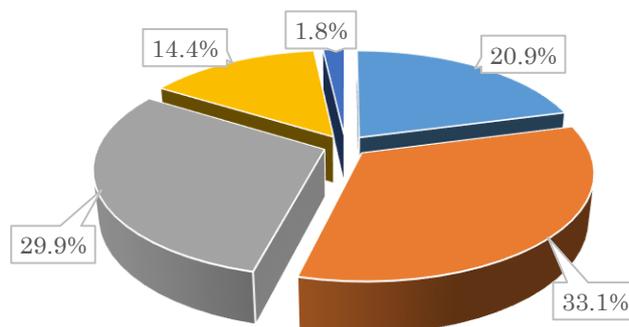
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問5 結婚して家庭をもったことで、性別による役割の不公平感を感じたことはありますか。

回答者の4分の3は、不公平感を感じたことがある。

【全体】

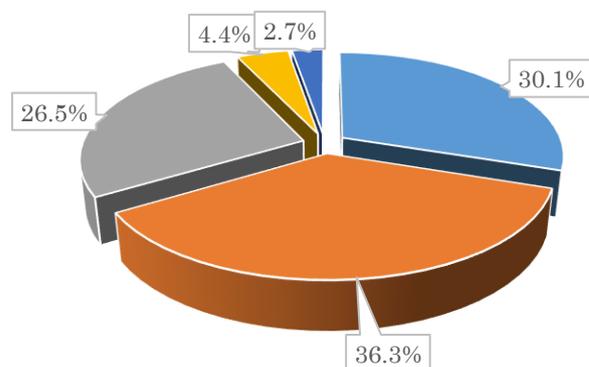
選択項目	回答数	割合
1 まったくない	58	20.9%
2 たまにある	92	33.1%
3 時々ある	83	29.9%
4 かなりある	40	14.4%
0 無回答	5	1.8%
計	278	100.0%



- 1 まったくない ■ 2 たまにある ■ 3 時々ある
- 4 かなりある ■ 0 無回答

【男性】

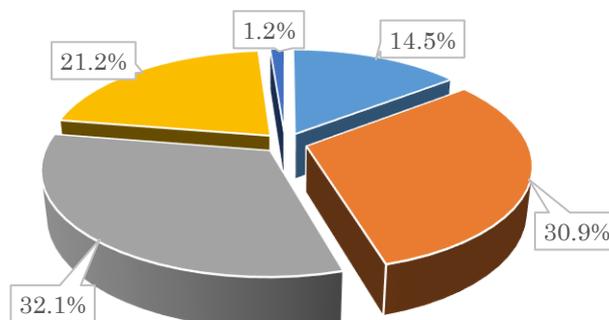
選択項目	回答数	割合
1 まったくない	34	30.1%
2 たまにある	41	36.3%
3 時々ある	30	26.5%
4 かなりある	5	4.4%
0 無回答	3	2.7%
計	113	100.0%



- 1 まったくない ■ 2 たまにある ■ 3 時々ある
- 4 かなりある ■ 0 無回答

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 まったくない	24	14.5%
2 たまにある	51	30.9%
3 時々ある	53	32.1%
4 かなりある	35	21.2%
0 無回答	2	1.2%
計	165	100.0%



- 1 まったくない ■ 2 たまにある ■ 3 時々ある
- 4 かなりある ■ 0 無回答

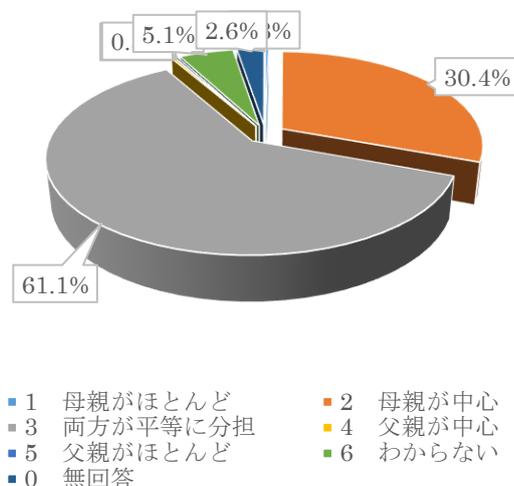
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問6 子育ての役割について、あなたはどのように思いますか。

回答者の6割以上は、子育ては父親と母親が分担して行うことがよいと考えている。

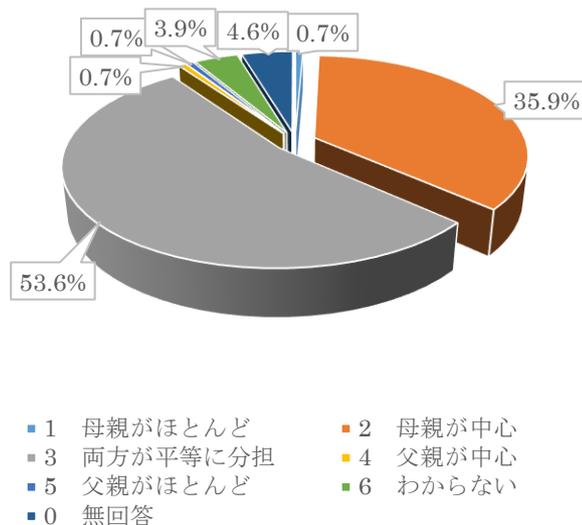
【全体】

選択項目	回答数	割合
1 母親がほとんど全て行うほうがよい	1	0.3%
2 母親が中心になって行い、時には父親も参加するほうがよい	107	30.4%
3 父親と母親の両方が平等に分担して行うほうがよい	215	61.1%
4 父親が中心になって行い、時には母親も参加するほうがよい	1	0.3%
5 父親がほとんど全て行うほうがよい	1	0.3%
6 わからない	18	5.1%
0 無回答	9	2.6%
計	352	100.0%



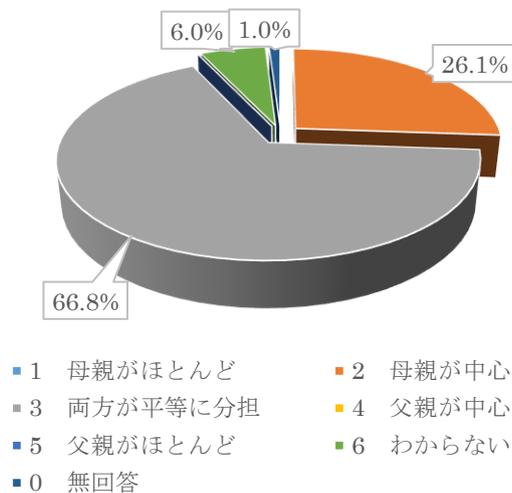
【男性】

選択項目	回答数	割合
1 母親がほとんど全て行うほうがよい	1	0.7%
2 母親が中心になって行い、時には父親も参加するほうがよい	55	35.9%
3 父親と母親の両方が平等に分担して行うほうがよい	82	53.6%
4 父親が中心になって行い、時には母親も参加するほうがよい	1	0.7%
5 父親がほとんど全て行うほうがよい	1	0.7%
6 わからない	6	3.9%
0 無回答	7	4.6%
計	153	100.0%



【女性】

選択項目	回答数	割合
1 母親がほとんど全て行うほうがよい	0	0.0%
2 母親が中心になって行い、時には父親も参加するほうがよい	52	26.1%
3 父親と母親の両方が平等に分担して行うほうがよい	133	66.8%
4 父親が中心になって行い、時には母親も参加するほうがよい	0	0.0%
5 父親がほとんど全て行うほうがよい	0	0.0%
6 わからない	12	6.0%
0 無回答	2	1.0%
計	199	100.0%

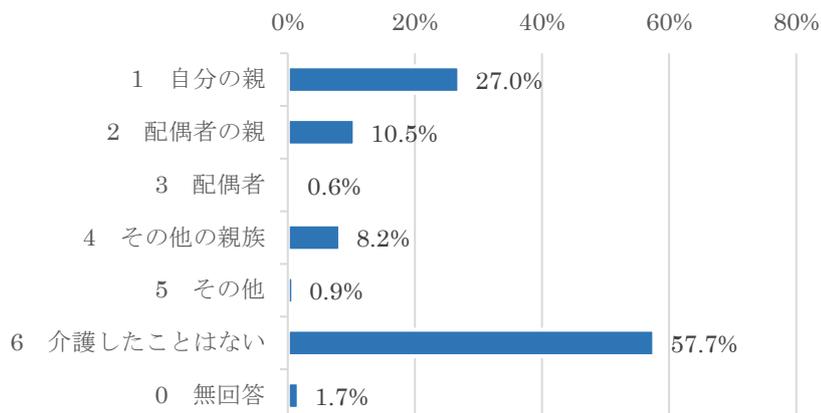


男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問7 あなたは、家族・親族のどなたかの介護をした（している）ことがありますか（たまにはではなく、日常的にした場合のみ）。

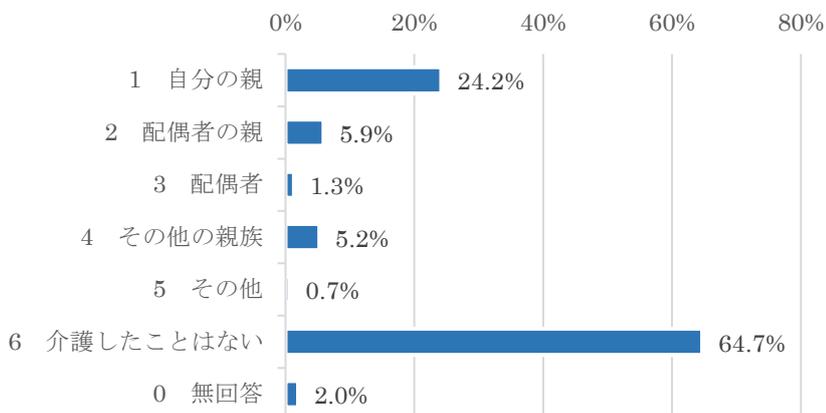
【全体】

選択項目	回答数	割合
1 自分の親	95	27.0%
2 配偶者の親	37	10.5%
3 配偶者	2	0.6%
4 その他の親族	29	8.2%
5 その他	3	0.9%
6 介護したことはない	203	57.7%
0 無回答	6	1.7%
計	352	100.0%



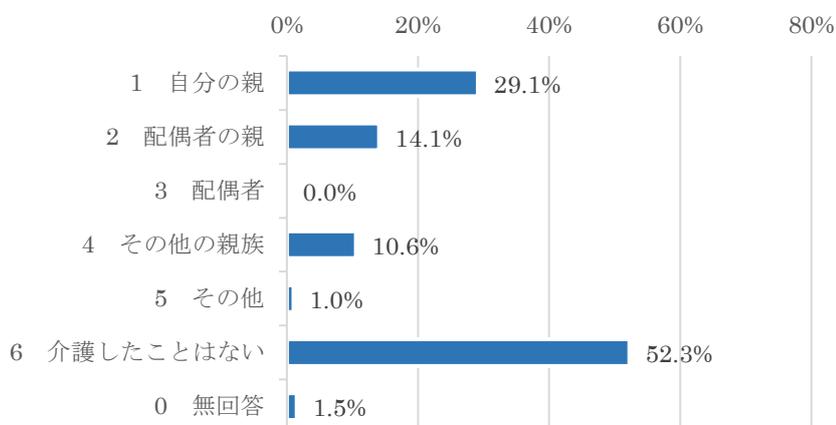
【男性】

選択項目	回答数	割合
1 自分の親	37	24.2%
2 配偶者の親	9	5.9%
3 配偶者	2	1.3%
4 その他の親族	8	5.2%
5 その他	1	0.7%
6 介護したことはない	99	64.7%
0 無回答	3	2.0%
計	153	100.0%



【女性】

選択項目	回答数	割合
1 自分の親	58	29.1%
2 配偶者の親	28	14.1%
3 配偶者	0	0.0%
4 その他の親族	21	10.6%
5 その他	2	1.0%
6 介護したことはない	104	52.3%
0 無回答	3	1.5%
計	199	100.0%



5 その他

- ・ 犬 (20代男性、30代女性)

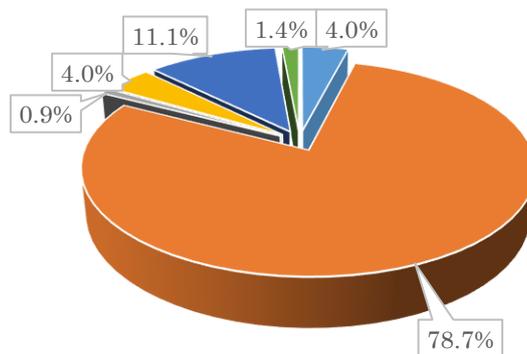
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問8 高齢者を介護する場合（在宅福祉サービス利用の有無に関わらず）、家族内における分担について、あなたはどのように思いますか。

8割弱の回答者が、男女が共同で分担するのがよいと考えている。
 その他として、「各家庭による」といった意見も寄せられている。

【全体】

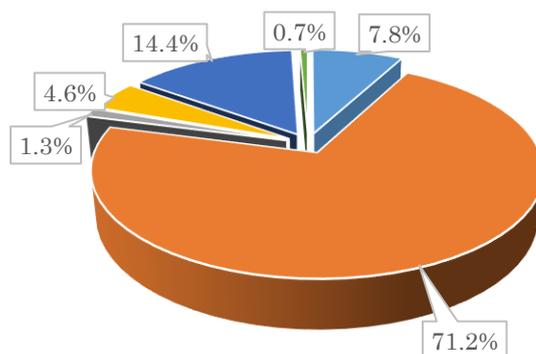
選択項目	回答数	割合
1 主として女性が受け持つほうがよい	14	4.0%
2 男女が共同して分担するほうがよい	277	78.7%
3 主として男性が受け持つほうがよい	3	0.9%
4 その他	14	4.0%
5 わからない	39	11.1%
0 無回答	5	1.4%
計	352	100.0%



- 1 主として女性
- 2 男女が共同
- 3 主として男性
- 4 その他
- 5 わからない
- 0 無回答

【男性】

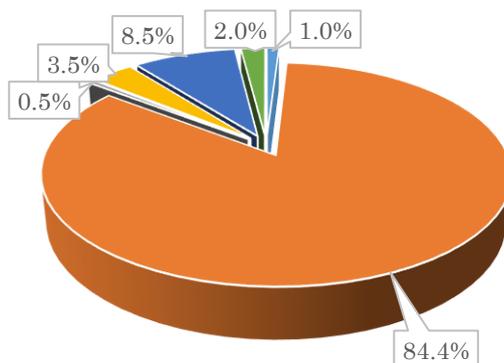
選択項目	回答数	割合
1 主として女性が受け持つほうがよい	12	7.8%
2 男女が共同して分担するほうがよい	109	71.2%
3 主として男性が受け持つほうがよい	2	1.3%
4 その他	7	4.6%
5 わからない	22	14.4%
0 無回答	1	0.7%
計	153	100.0%



- 1 主として女性
- 2 男女が共同
- 3 主として男性
- 4 その他
- 5 わからない
- 0 無回答

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 主として女性が受け持つほうがよい	2	1.0%
2 男女が共同して分担するほうがよい	168	84.4%
3 主として男性が受け持つほうがよい	1	0.5%
4 その他	7	3.5%
5 わからない	17	8.5%
0 無回答	4	2.0%
計	199	100.0%



- 1 主として女性
- 2 男女が共同
- 3 主として男性
- 4 その他
- 5 わからない
- 0 無回答

4 その他

- ・対象が女性であれば女性が、男性であれば男性が分担の比重が多い方が良いと思います。(50代女性)
- ・各家庭それぞれで。(50代男性)
- ・それぞれの家庭の事情による。(50代男性)
- ・家族間で協力し合い、分担というよりもそれぞれ出来る時に出来ることをする。現在の我が家の状況もそうです。(50代女性)
- ・負担が偏らないよう色々な所で分担する。(50代女性)
- ・家族構成や介護内容はいろいろなので男女の分担に良し悪しはないと思う。(50代男性)
- ・やれる方がその都度やればよい。(50代男性)
- ・仕事をしていない方がする。(40代男性)
- ・自分の親は実子を中心としてみる。(40代女性)
- ・それぞれで自分の親をみればよい。(40代男性)
- ・男女関係なく家族全員で協力すべきと思う。(30代女性)
- ・男女だけでなく本人も。(30代男性)
- ・男女にかかわらず、家族のみに過度に負担がかからないように分担するのがよい。(30代女性)
- ・2人生活なので私しかない。(60代男性)
- ・家庭の中だけでは無理な場合もあると思う。(60代男性)
- ・体力を使う場合は当然男性が率先してすべき(入浴・トイレもしかり)。女性はできれば精神的フォロー(話し相手とか、付き添い等)。高齢者が安心できる役割をするべきでは。(60代女性)

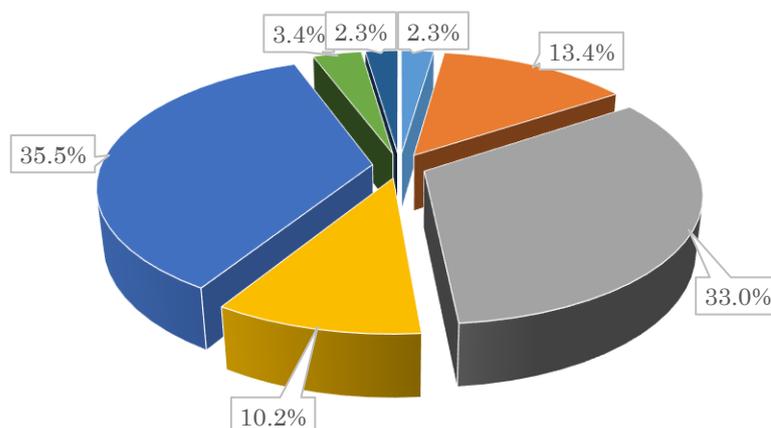
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問9 もしも、あなた自身に介護が必要となった場合、どのようにしたいと思いますか。

「施設に入る」(34.0%) が最も多く、次に「主に在宅福祉サービスを利用し、自宅で家族に補助的な介護をしてもらう」(32.2%) となっている。

【全体】

選択項目	回答数	割合
1 自分で家族・親族に介護してもらう	8	2.3%
2 主に自宅で家族・親族に介護してもらい在宅福祉サービス（介護保険を含む）を利用する	47	13.4%
3 主に在宅福祉サービスを利用し、自宅で家族に補助的な介護をしてもらう	116	33.0%
4 自宅で介護者を雇い過ぎが、家族の世話にならない	36	10.2%
5 施設（老人ホームなど）に入る	125	35.5%
6 その他	12	3.4%
0 無回答	8	2.3%
計	352	100.0%



- 1 家族・親族に介護してもらう
- 2 主に自宅で家族・親族に介護、在宅福祉サービスを利用
- 3 主に在宅福祉サービスを利用、自宅で補助的な介護
- 4 自宅で介護者を雇い過ぎが、家族の世話にならない
- 5 施設（老人ホームなど）に入る
- 6 その他
- 0 無回答

6 その他

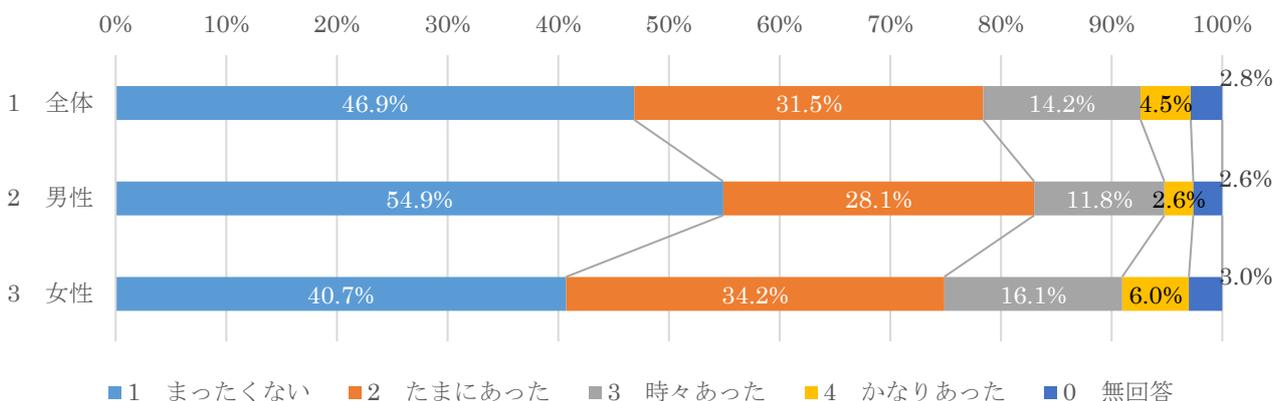
- ・1人で生活できるよう工夫する。(40代男性)
- ・自分が介護を受ける時は家族がいない。(50代男性)
- ・お金に余裕がない為、死ぬしかないと考えている。(30代女性)
- ・さっさと処理してもらう。(30代男性)
- ・状況によると思う。(40代女性)
- ・実際その立場になってみないと分からない。その時の環境にもよる。(30代男性)
- ・まだ分からない。(40代男性)
- ・わからない。(50代男性)
- ・わからない。(60代男性)
- ・子供には迷惑かけたくないが、実際どうか分からない。(40代男性)
- ・今の時点では、わからない。(60代女性)

3. 地域における男女のあり方などについて

問10 性的発言・行動によって就業環境を害すること（セクハラ）や配偶者・パートナーからの暴力（DV、ドメスティック・バイオレンス）は、法律により禁止されております。あなたは、これまで家庭・職場・地域などで、次の（ア）（イ）のような経験をしたことがありますか。

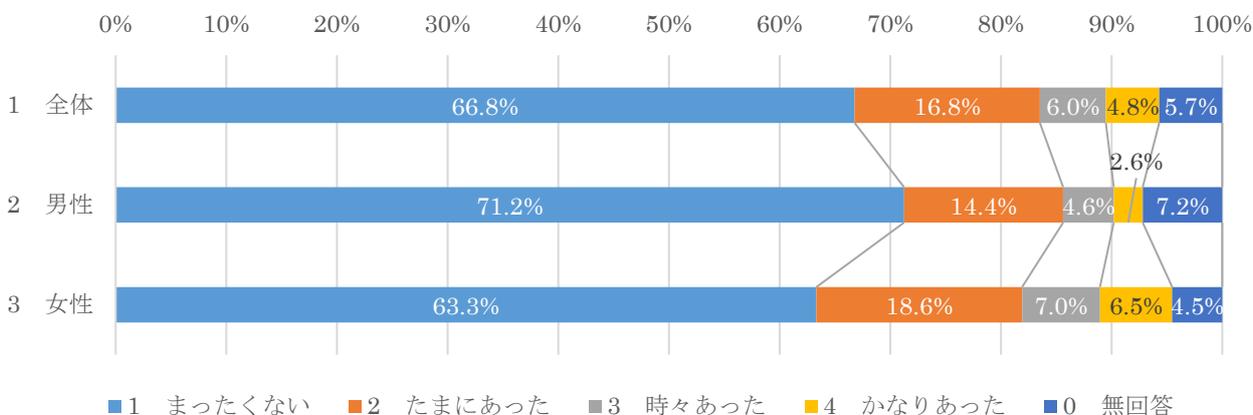
（ア）性的な冗談やからかい・質問などをされた。

	1 まったくない		2 たまにあった		3 時々あった		4 かなりあった		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	165	46.9%	111	31.5%	50	14.2%	16	4.5%	10	2.8%
2 男性	84	54.9%	43	28.1%	18	11.8%	4	2.6%	4	2.6%
3 女性	81	40.7%	68	34.2%	32	16.1%	12	6.0%	6	3.0%



（イ）配偶者やパートナーから、精神的・身体的に極めて嫌な思いや不当な扱いを受けた。

	1 まったくない		2 たまにあった		3 時々あった		4 かなりあった		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	235	66.8%	59	16.8%	21	6.0%	17	4.8%	20	5.7%
2 男性	109	71.2%	22	14.4%	7	4.6%	4	2.6%	11	7.2%
3 女性	126	63.3%	37	18.6%	14	7.0%	13	6.5%	9	4.5%



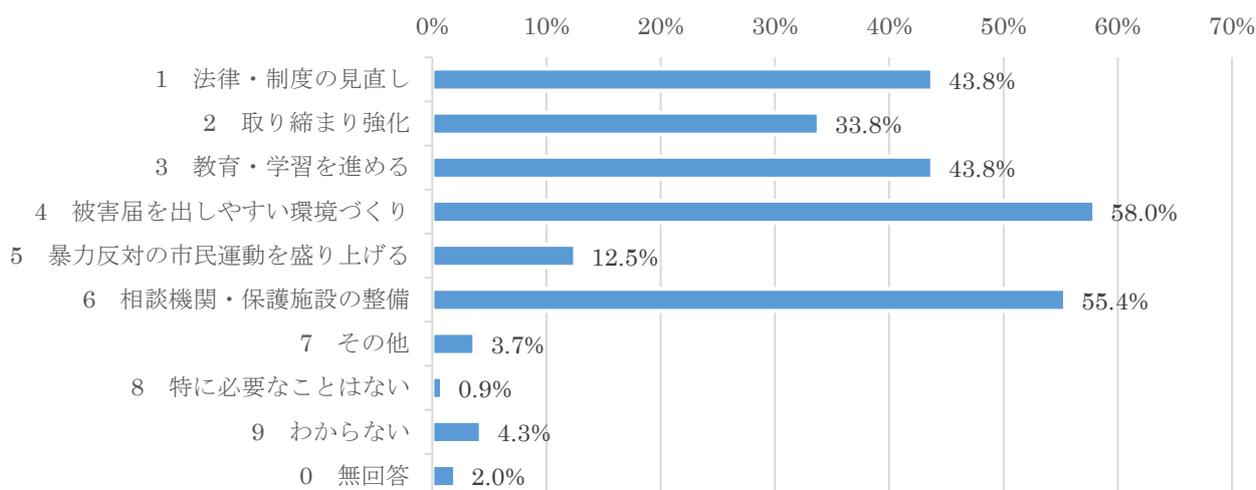
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問11 配偶者やパートナーからの暴力（DV、ドメスティック・バイオレンス）に対する関心が高まっていますが、このような状況無くすためには、どうしたらよいと思いますか。

「被害届を出しやすくする環境整備」（58.0%）、「相談機関や保護施設の整備」（55.4%）、のハード・ソフト両面の充実を望んでいる。

【全体】

選択項目	回答数	割合
1 法律・制度の見直し	154	43.8%
2 取り締まり強化	119	33.8%
3 教育・学習を進める	154	43.8%
4 被害届を出しやすい環境づくり	204	58.0%
5 暴力反対の市民運動を盛り上げる	44	12.5%
6 相談機関・保護施設の整備	195	55.4%
7 その他	13	3.7%
8 特に必要なことはない	3	0.9%
9 わからない	15	4.3%
0 無回答	7	2.0%
計	352	100.0%



7 その他

- ・子供の頃からの教育又は信仰により円滑な対人関係の基礎を身につけさせたい。(60代女性)
- ・個人の教養、小さい時から大事なこと、礼儀常識等を身に付けられるようにする。今の社会（個人主義）ではムリなことかなと思う。(50代女性)
- ・小学・中学生への学習と、被害者（家族）の保護の強化。(60代男性)
- ・親世代にDVについての情報提供や教育を施す（DVの連鎖を止めるため）。(20代女性)
- ・女性の人権というよりも、人間としての強い心を育てていくにはどうしたらよいかという事を考えていった方が良いのではないかなと思う。(50代女性)
- ・加害者の更生プログラムの充実・周知。(30代女性)
- ・被害者だけでなく、見聞きした第三者が届け出ることのできる相談機関の整備。(50代女性)
- ・1～6を実現し、時が流れていくのをまつ。そうして、未来の子供達のこころもちが変化していくのが大切。(50代男性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- 1～6 のような事をしてもしも暴力などする人は治らないし、結局は事が起きてからの対策しかない。(20 代女性)
- 女性が経済的・精神的に自立する。(30 代女性)
- それぞれが個人の意識をしっかりとつこと。(50 代男性)
- 項目 3 と同じように、当事者（加害も被害も）意識を高める。(40 代女性)
- 刑罰を重くする。再犯が多いので、刑を終えても保護観察を長くする。制度や意識を高めるのは理想ですが、時間がかかります。とりあえず今困っている被害者をより安全に保護する手段・対策が早急に必要です。(60 代女性)

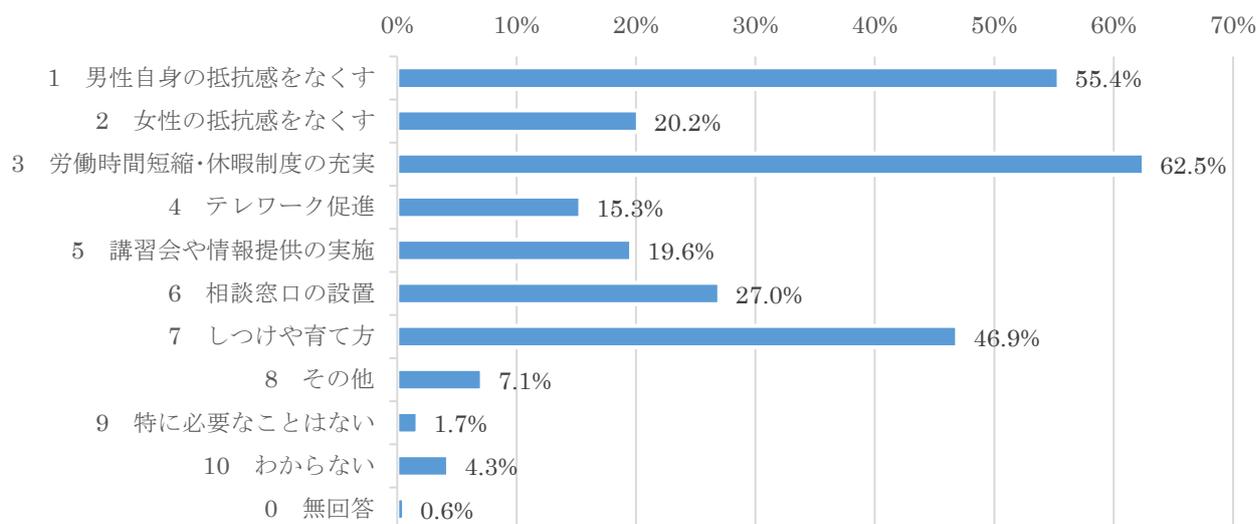
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問12 今後、男性が家事や子育てに積極的に参画していくためには、どのようなことが特に必要だと思いますか。いくつでも選び○をしてください。

「労働時間短縮や休暇制度の充実を進めること」(62.5%)が最も多く、その他として職場の理解を求める意見が複数寄せられている。

【全体】

選択項目	回答数	割合
1 男性が家事や子育てに参加することについて、男性自身の抵抗感をなくすこと	195	55.4%
2 男性が家事や子育てに参加することについて、女性の抵抗感をなくすこと	71	20.2%
3 労働時間短縮や休暇制度の充実を進めること	220	62.5%
4 テレワーク（在宅勤務制度）を促進すること	54	15.3%
5 男性が家事の技能を高められるよう講習会や情報提供を行うこと	69	19.6%
6 仕事と生活の両立等の問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること	95	27.0%
7 家事を男女で分担するようなしつけや育て方をすること	165	46.9%
8 その他	25	7.1%
9 特に必要なことはない	6	1.7%
10 わからない	15	4.3%
0 無回答	2	0.6%
計	352	100.0%



8 その他

- ・ 学校で教育する。(30代女性)
- ・ 小学・中学生への学習と家にもちかえさせる工夫。(60代男性)
- ・ 躰や教育で男女差をなくすこと。(50代男性)
- ・ 1人暮らしをさせる。(40代男性)
- ・ 女性優位の親権問題を司法が見直すこと。(30代男性)
- ・ 小さな時からの教育。(60代男性)
- ・ 世の中の考え方が、男性社会から脱却するような社会になれるように政府（国会議員とか）から変えていかなくてはと思う!! (60代女性)
- ・ 育休の取りやすい職場環境。(30代男性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- ・ 勤務先の子育て等での休暇のとりやすい環境づくり。(50代男性)
- ・ 仕事先（会社等）での待遇を見直したり、主に高年齢の人の偏見をなくす事。(50代女性)
- ・ 職場の理解。(30代女性)
- ・ 職場環境の整備。(60代男性)
- ・ 女性の社会的地位の向上、女性の収入の増加。(30代女性)
- ・ 上司世代の男性の固定観念を払拭すること。(20代女性)
- ・ 会社の理解と制度改定、世帯収入の維持安定が不可欠。(50代男性)
- ・ 女性も働き、男性と同じ収入を得られる社会を実現する。(50代男性)
- ・ 共働きの場合は、職場の上司の理解が一番重要。今の時代、家電も進歩しているし、職に就いては中食もメニュー時も種類が多く従事しているから、まずは育児に取れる時間をつくるようにするのが早急の解決だと思います。(60代女性)
- ・ 子供が熱を出した時等、父親も休みやすい環境が必要。塩竈市全体（企業も含め）でその環境づくりをすすめて、「子育てしやすい町」として、移住者を呼んでいく。(50代女性)
- ・ 人は人にお互いに（老若男女関係なく）支えられて生きているという事を自然に感じられる子供達を未来に増やしていける政策をつくり実行する。(50代男性)
- ・ その人の意識的な問題。(20代女性)
- ・ 本人の気持ちの問題だと思います。(30代女性)
- ・ 男・女ではなく、人として相手を思いやり協力していくことが大事である、という考えがあれば、愛があればいいのではないのでしょうか。(50代女性)
- ・ 伝統や女性が行うといった考え方をまずなくす。(30代男性)
- ・ できる人とできない人がいるから何とも言えない。(40代男性)
- ・ 現実は無理。職場と規定は違う。(50代男性)

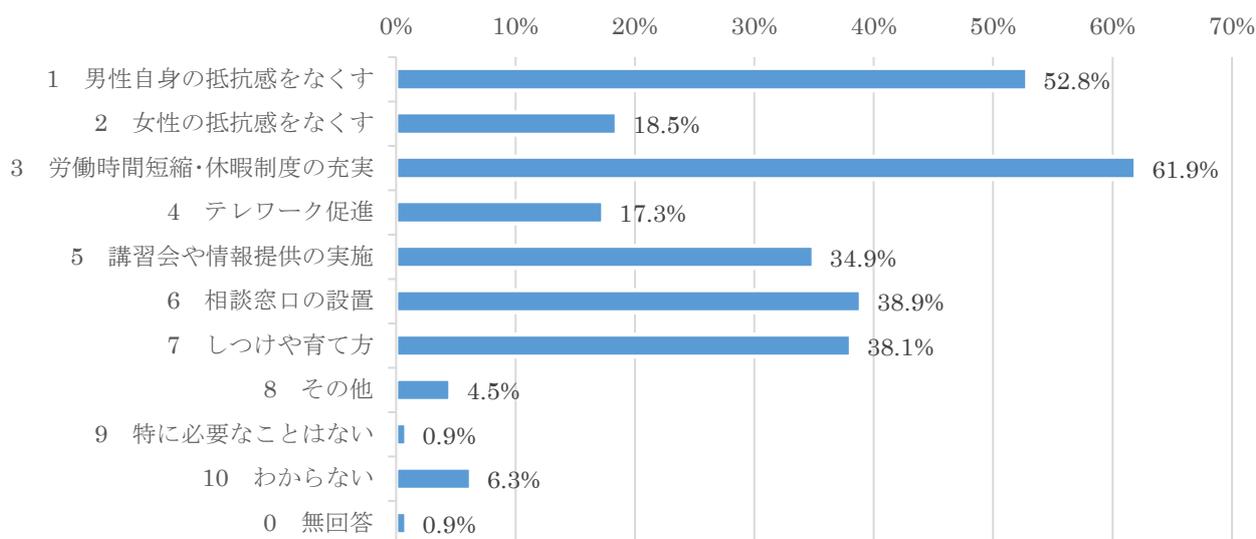
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問13 今後、男性が介護に積極的に参画していくためには、どのようなことが特に必要だと思いますか。いくつでも選び○をしてください。

問12と同様に「労働時間短縮や休暇制度の充実を進めること」（61.9%）が最も多く、その他として収入面での支援を求める意見が寄せられている。

【全体】

選択項目	回答数	割合
1 男性が介護に参加することについて、男性自身の抵抗感をなくすこと	186	52.8%
2 男性が介護に参加することについて、女性の抵抗感をなくすこと	65	18.5%
3 労働時間短縮や休暇制度の充実を進めること	218	61.9%
4 テレワーク（在宅勤務制度）を促進すること	61	17.3%
5 男性が介護の技能を高められるよう講習会や情報提供を行うこと	123	34.9%
6 仕事と生活の両立等の問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること	137	38.9%
7 介護を男女で分担するようしつけや育て方をすること	134	38.1%
8 その他	16	4.5%
9 特に必要なことはない	3	0.9%
10 わからない	22	6.3%
0 無回答	3	0.9%
計	352	100.0%



8 その他

- ・ 1人暮らしをさせる。母の日と父の日をやめて感謝は物以外の言葉や行動で行う。(40代男性)
- ・ 学校で教育する。(30代女性)
- ・ 介護に対する理解を職場や社会全体で考える。(50代女性)
- ・ 職場の理解。(30代女性)
- ・ 男性が介護を積極的に行っても家庭内の収入が減らない様な政策が必要。(50代男性)
- ・ 会社の理解と制度改定、世帯収入の維持安定が不可欠。(50代男性)
- ・ 正社員の最低賃金が上がれば長時間働かなくてもよくなる為、介護に積極的に参画できる。(30代男性)
- ・ 女性の収入の増加。(30代女性)
- ・ 子供を育てるだけでいっぱいなのに、ほぼ携わっていない男性には無理ですね。自分がその局面に達しないと基本的にはやらない。(40代女性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

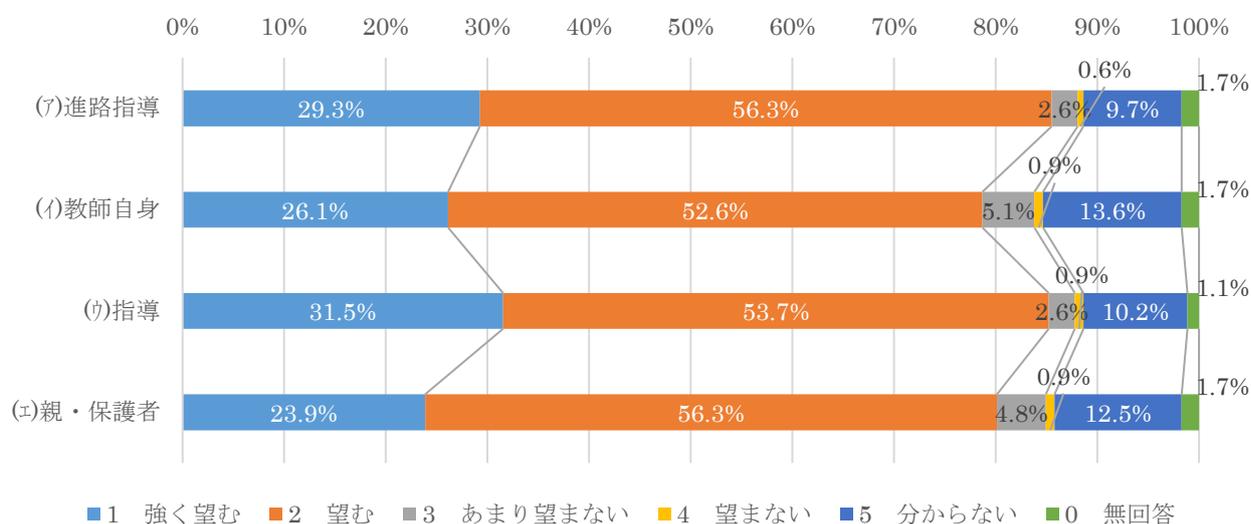
- ・ 世の中の考え方が、男性社会から脱却するような社会になれるように政府（国会議員とか）から変えていかなくてはと思う!!（60代女性）
- ・ 時代が流れていく間に変化していくのではないのでしょうか。現在の10代・20代の人々が現在、介護されている人々とは考え方も感じ方も違うのだから。（50代男性）
- ・ 男・女ではなく、人として相手を思いやり協力していくことが大事である、という考えがあれば、愛があればいいのではないのでしょうか。（50代女性）
- ・ 心の広さを持てるようになること。（50代男性）
- ・ 介護される側も意識改革が必要。例えば親の方で息子はしなくていい、してもらいたいではなく、娘・嫁任せにするのではなく、息子にも頼んでやってもらうべき。（60代女性）
- ・ できる人とできない人がいるから何とも言えない。（40代男性）
- ・ 現実は無理。職場と規定は違う。（50代男性）

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問14 学校における共同参画教育に関してお訊ねします。次の（ア）～（エ）のすべてについて、どのくらい望みますか。

（ア）進路指導をそれぞれの能力や個性をいかせるようにする

選択項目	（ア）進路指導で能力・個性を活かせるようにする		（イ）教師自身が研修を通して意識改革		（ウ）指導の場で平等意識を育てる		（エ）親・保護者を通じ理解・協力を深める	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1 強く望む	103	29.3%	92	26.1%	111	31.5%	84	23.9%
2 望む	198	56.3%	185	52.6%	189	53.7%	198	56.3%
3 あまり望まない	9	2.6%	18	5.1%	9	2.6%	17	4.8%
4 望まない	2	0.6%	3	0.9%	3	0.9%	3	0.9%
5 分からない	34	9.7%	48	13.6%	36	10.2%	44	12.5%
0 無回答	6	1.7%	6	1.7%	4	1.1%	6	1.7%
計	352	100.0%	352	100.0%	352	100.0%	352	100.0%



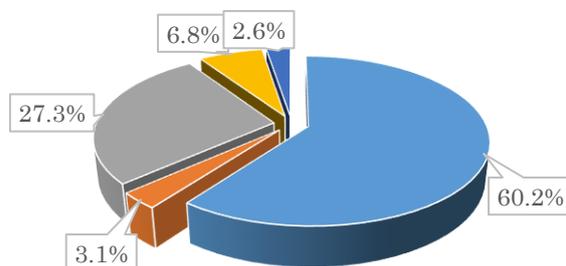
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問15 国会議員や県・市議会議員・市区町村などの公職について、政策を立案し決定する際に女性の意見を反映するようにした方が良いと思いますか。

6割以上の回答者が「そう思う」（60.2%）と考えている。

【全体】

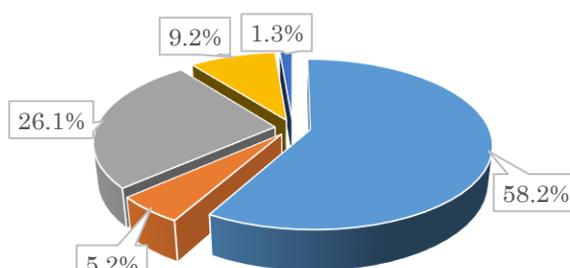
選択項目	回答数	割合
1 そう思う	212	60.2%
2 そうは思わない	11	3.1%
3 どちらとも言えない	96	27.3%
4 わからない	24	6.8%
0 無回答	9	2.6%
計	352	100.0%



- 1 そう思う
- 2 そうは思わない
- 3 どちらとも言えない
- 4 わからない
- 0 無回答

【男性】

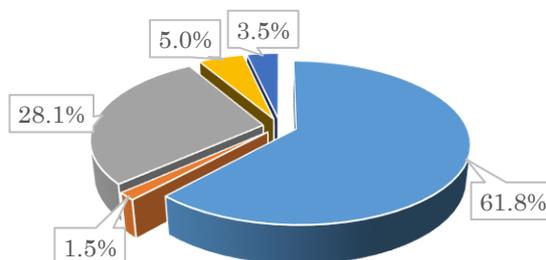
選択項目	回答数	割合
1 そう思う	89	58.2%
2 そうは思わない	8	5.2%
3 どちらとも言えない	40	26.1%
4 わからない	14	9.2%
0 無回答	2	1.3%
計	153	100.0%



- 1 そう思う
- 2 そうは思わない
- 3 どちらとも言えない
- 4 わからない
- 0 無回答

【女性】

選択項目	回答数	割合
1 そう思う	123	61.8%
2 そうは思わない	3	1.5%
3 どちらとも言えない	56	28.1%
4 わからない	10	5.0%
0 無回答	7	3.5%
計	199	100.0%



- 1 そう思う
- 2 そうは思わない
- 3 どちらとも言えない
- 4 わからない
- 0 無回答

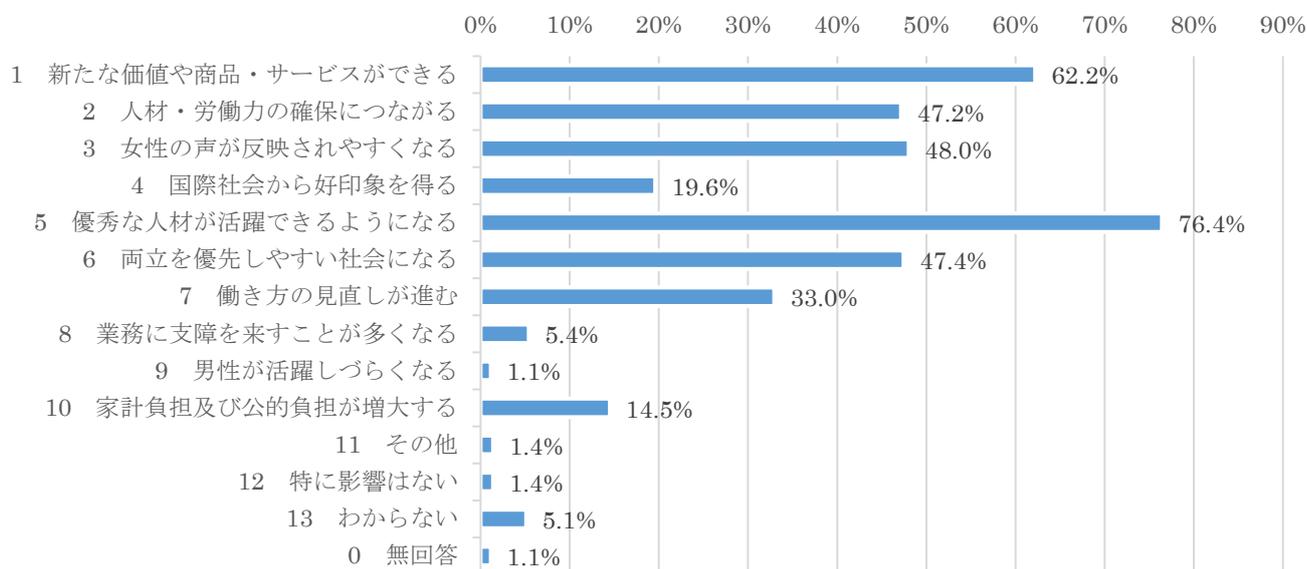
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問16 平成27年に女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が制定・施行され、企業における取組が進められています。職場における女性活躍が進み、働く女性が増えると、どのような変化があると思いますか。

「男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる」（76.4%）、「多様な視点加わることにより、新たな価値や商品・サービスができる」（62.2%）が過半数を超えている。

【全体】

選択項目	回答数	割合
1 多様な視点加わることにより、新たな価値や商品・サービスができる	219	62.2%
2 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる	166	47.2%
3 女性の声が反映されやすくなる	169	48.0%
4 国際社会から好印象を得ることができる	69	19.6%
5 男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる	269	76.4%
6 男女問わず仕事と家庭の両立を優先しやすい社会になる	167	47.4%
7 労働時間の短縮など働き方の見直しが進む	116	33.0%
8 今より仕事以外のことが優先され、業務に支障を来すことが多くなる	19	5.4%
9 男性のポストが減り、活躍しづらくなる	4	1.1%
10 子育て・介護などの公的サービスの必要性が増大し、家計負担及び公的負担が増大する	51	14.5%
11 その他	5	1.4%
12 特に影響はない	5	1.4%
13 わからない	18	5.1%
0 無回答	4	1.1%
計	352	100.0%



1.1 その他

- ・ 少子化・自殺者の増加。(40代男性)
- ・ 悪い事は一つも無いと思う。(40代男性)
- ・ 現在の世の中の仕組みでは、ルールや法律が混乱する。(50代男性)
- ・ あるべき姿に進むための途中経過は大変だと思うけど必要なプロセス。(60代男性)
- ・ 家庭に係るサービス業態が進化する。(50代男性)

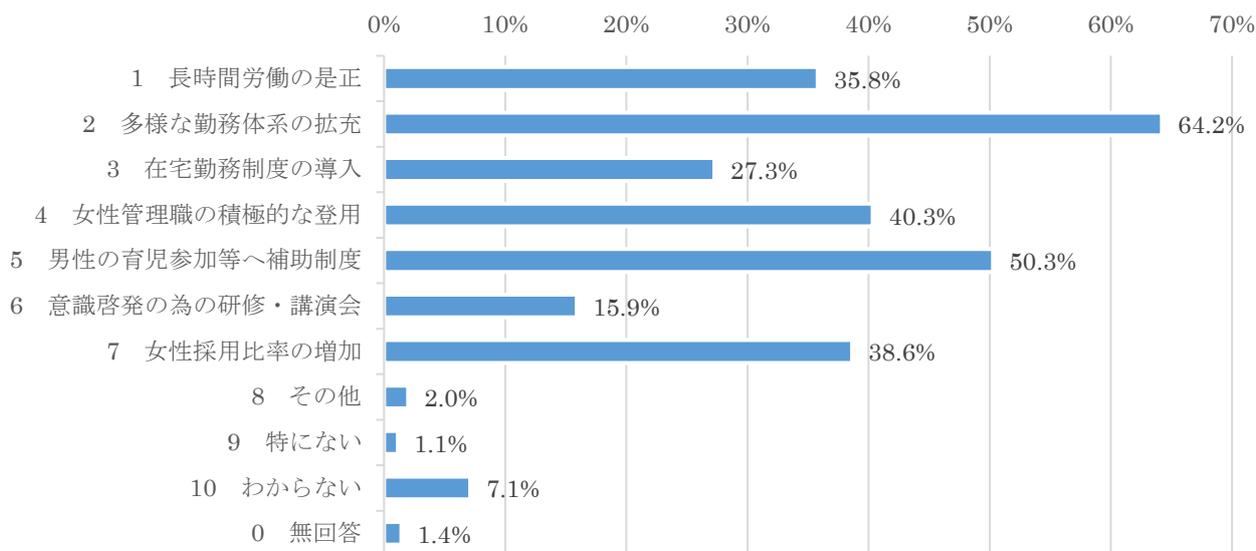
男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問17 女性の活躍を促進するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。

「短時間勤務制度やフレックスタイム制等の多様な勤務体系の拡充」（64.2%）、「男性の育児・介護等への参加への補助制度の導入」（50.3%）が過半数を超えている。

【全体】

選択項目	回答数	割合
1 長時間労働の是正	126	35.8%
2 短時間勤務制度やフレックスタイム制等の多様な勤務体系の拡充	226	64.2%
3 在宅勤務制度の導入	96	27.3%
4 女性管理職の積極的な登用	142	40.3%
5 男性の育児・介護等への参加への補助制度の導入	177	50.3%
6 意識啓発の為の研修・講演会の開催	56	15.9%
7 女性採用比率の増加	136	38.6%
8 その他	7	2.0%
9 特にない	4	1.1%
10 わからない	25	7.1%
0 無回答	5	1.4%
計	352	100.0%



8 その他

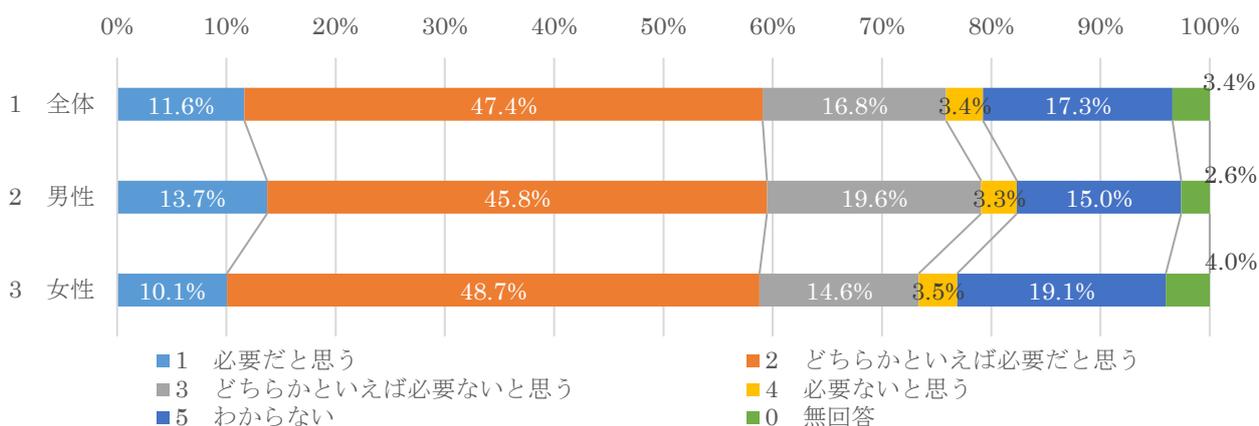
- ・ 結婚できる年を28才以上にする。(40代男性)
- ・ やはり家庭内における、男女平等の環境なくして、女性の活躍の場は広がらないのでは？(50代女性)
- ・ 女性特有の生理現象を職場が理解し、それがマイナスにならないよう働けるシステムづくり。(50代男性)
- ・ 保育所等の充実。(40代男性)
- ・ 日常的な家族体制を変えなければならない。(50代男性)
- ・ 女性管理職に関しては、女性だからという登用ではなく、能力に応じて男女に関係なく男性も女性も…。(60代男性)
- ・ 女性の特性を生かせるサービス業部門で、特に雇用を大幅に広げる。また、女性の多い職場での年功序列による足の引っ張り合いも多く見受けられると思うので、女性同士での意識改革も必要。能力を認め合う環境を作る。派閥を作らない。(60代女性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

問18 東日本大震災時、男女のニーズの違いをふまえた対策が十分に行われていなかったという問題がありました。今後の災害の備えて「性別による違い」に配慮した取り組みはどの程度必要だと思いますか？

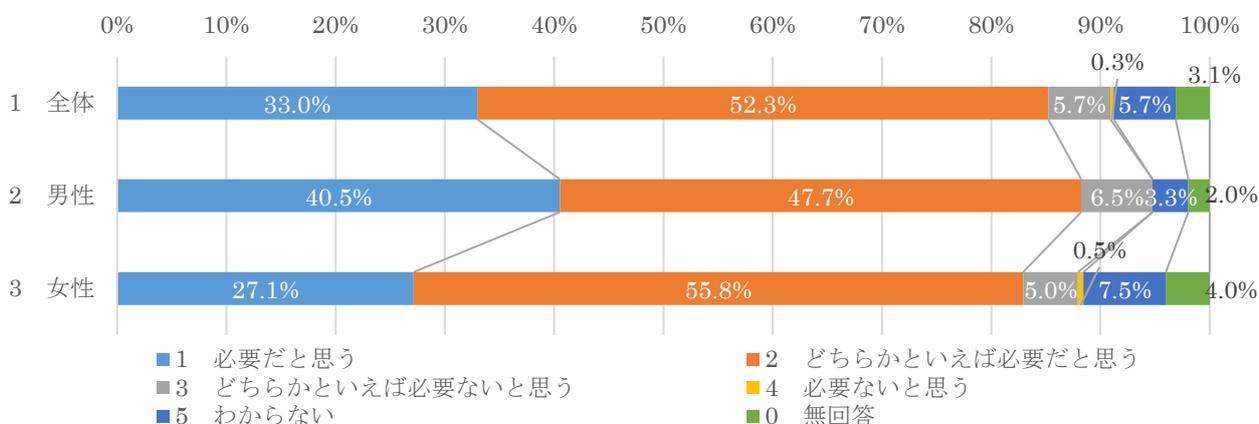
(ア) 町内会や地域の自主防災組織の女性リーダーを増やす

	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	41	11.6%	167	47.4%	59	16.8%	12	3.4%	61	17.3%	12	3.4%
2 男性	21	13.7%	70	45.8%	30	19.6%	5	3.3%	23	15.0%	4	2.6%
3 女性	20	10.1%	97	48.7%	29	14.6%	7	3.5%	38	19.1%	8	4.0%



(イ) 防災計画の策定の場に男女がともに参画する

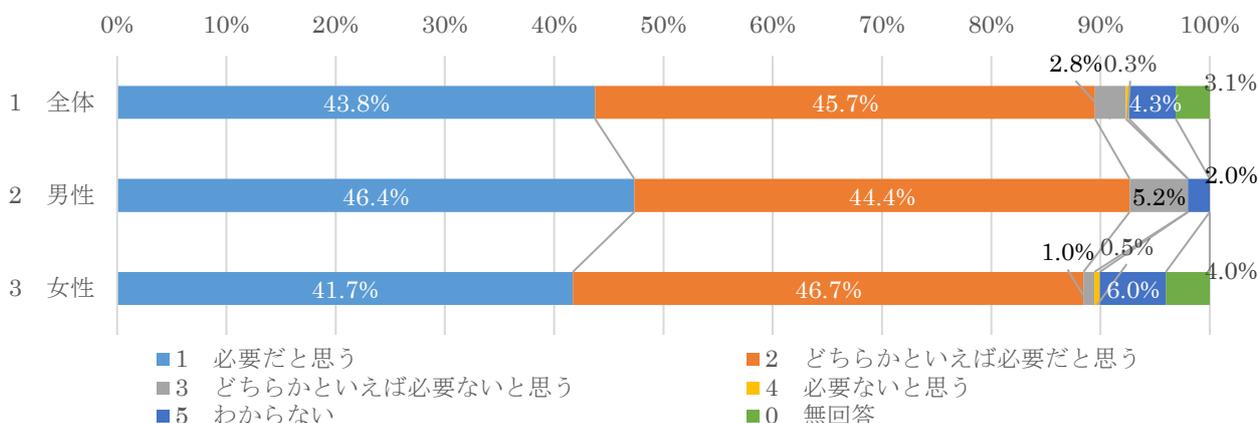
	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	116	33.0%	184	52.3%	20	5.7%	1	0.3%	20	5.7%	11	3.1%
2 男性	62	40.5%	73	47.7%	10	6.5%	0	0.0%	5	3.3%	3	2.0%
3 女性	54	27.1%	111	55.8%	10	5.0%	1	0.5%	15	7.5%	8	4.0%



男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

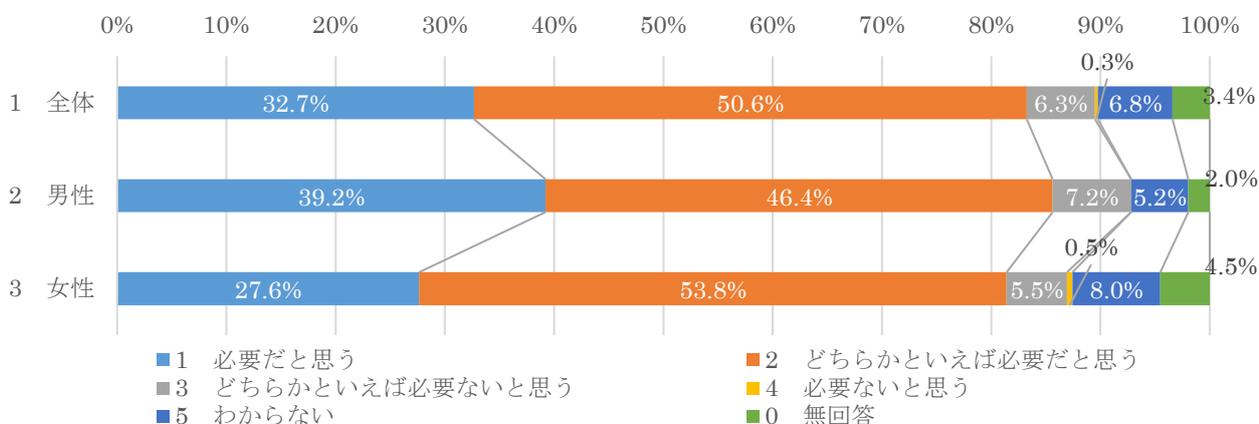
（ウ）避難所運営マニュアルに男女双方の視点を反映させる

	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	154	43.8%	161	45.7%	10	2.8%	1	0.3%	15	4.3%	11	3.1%
2 男性	71	46.4%	68	44.4%	8	5.2%	0	0.0%	3	2.0%	3	0.0%
3 女性	83	41.7%	93	46.7%	2	1.0%	1	0.5%	12	6.0%	8	4.0%



（エ）避難所運営の責任者に男女がともに加わる

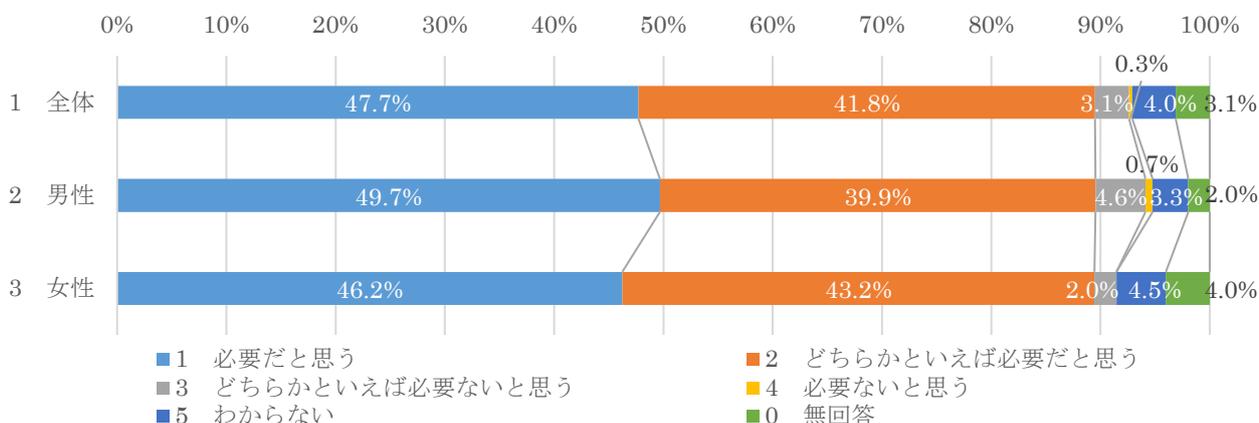
	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	115	32.7%	178	50.6%	22	6.3%	1	0.3%	24	6.8%	12	3.4%
2 男性	60	39.2%	71	46.4%	11	7.2%	0	0.0%	8	5.2%	3	2.0%
3 女性	55	27.6%	107	53.8%	11	5.5%	1	0.5%	16	8.0%	9	4.5%



男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

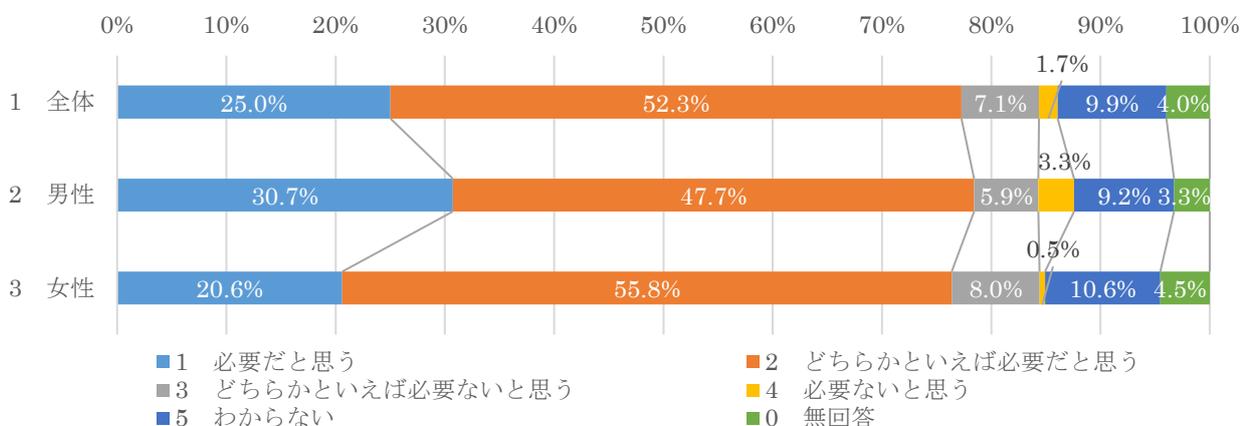
(オ) 男女のニーズの違いに配慮した救援医療や健康支援を行う

	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	168	47.7%	147	41.8%	11	3.1%	1	0.3%	14	4.0%	11	3.1%
2 男性	76	49.7%	61	39.9%	7	4.6%	1	0.7%	5	3.3%	3	2.0%
3 女性	92	46.2%	86	43.2%	4	2.0%	0	0.0%	9	4.5%	8	4.0%



(カ) 災害時における男女平等教育の理解と協力を深める

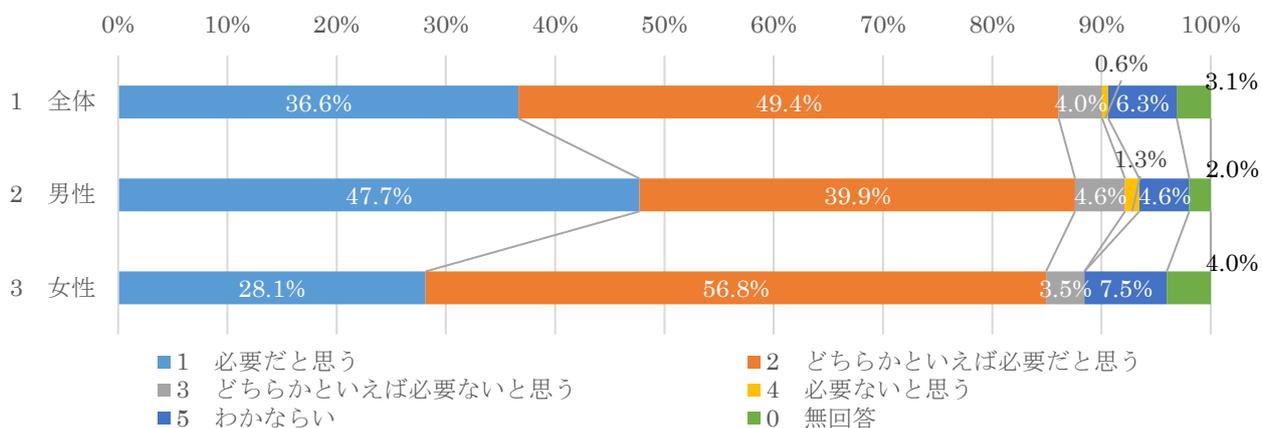
	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	88	25.0%	184	52.3%	25	7.1%	6	1.7%	35	9.9%	14	4.0%
2 男性	47	30.7%	73	47.7%	9	5.9%	5	3.3%	14	9.2%	5	3.3%
3 女性	41	20.6%	111	55.8%	16	8.0%	1	0.5%	21	10.6%	9	4.5%



男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

（キ）復興まちづくりの内容などを決める場に男女がともに参画する

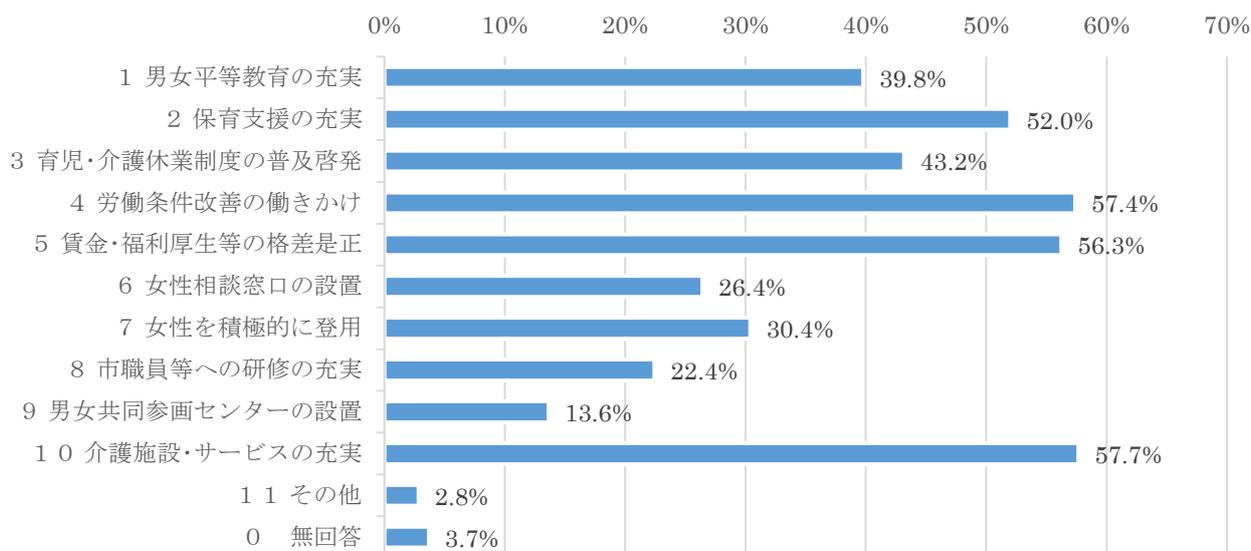
	1 必要だと思う		2 どちらかといえば必要だと思う		3 どちらかといえば必要ないと思う		4 必要ないと思う		5 わからない		0 無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 全体	129	36.6%	174	49.4%	14	4.0%	2	0.6%	22	6.3%	11	3.1%
2 男性	73	47.7%	61	39.9%	7	4.6%	2	1.3%	7	4.6%	3	2.0%
3 女性	56	28.1%	113	56.8%	7	3.5%	0	0.0%	15	7.5%	8	4.0%



問19 塩竈市に今後の望まれることを次の項目から選んで下さい。

【全体】

選択項目	回答数	構成比
1 学校・地域において男女平等教育を充実させる。	140	39.8%
2 多様な保育支援（一時的・夜間・緊急時など）を充実させる。	183	52.0%
3 育児・介護休業制度を、企業や男女の労働者に普及啓発する。	152	43.2%
4 男女ともに家庭と仕事の両立ができるように、労働条件の改善を働きかける。	202	57.4%
5 男女の賃金・福利厚生などの職場における格差が是正されるように働きかける。	198	56.3%
6 気軽に利用できる女性相談窓口の設置する。	93	26.4%
7 市の政策や方針の決定の場に女性を積極的に登用する。	107	30.4%
8 教員、市職員などに男女平等意識を高めるための研修を充実させる。	79	22.4%
9 男女共同参画を進める活動の拠点となるセンターを設置する。	48	13.6%
10 高齢者・障害者を介護する人の社会参加を支援するために、介護施設・サービスを充実させる。	203	57.7%
11 その他	10	2.8%
0 無回答	13	3.7%
計	352	100.0%



11 その他

- ・ 大企業の誘致・宅地整備・子育てしやすい環境整備（補助金以外）。（40代男性）
- ・ 市の高齢者用のトレーニングセンターが欲しいです。転倒で介護になる前に筋力をつけておきたい。（90才のタキミカさん今からでも遅くない…）。（60代女性）
- ・ コロナで、たくさんの方が仕事を失ったり、時短になって、時給で働いていて、それなりにもらっていても、パートナーの給料も減っていっぱい負担になりました。なのに、規定の金額を請求されて、本当に困っています。税金かなり払っています。もう少し助けてほしかったです。本当につらいんです。払いますけど。（40代女性）
- ・ 企業誘致と観光産業の強化をし、人口減少を防ぐため、土地区画整備をも進め、次世代に向けた持続的な計画を望みます。（50代男性）
- ・ 平等にこだわらなくても良いと思う。男女それぞれに合った事を進めるべき。それぞれの特徴を考慮するべきではないかと思う。（20代男性）

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- ・ 水道代が高いので、もう少し安くしてほしい。(30代女性)
- ・ わからない。(50代男性)
- ・ いくら女性を参加させても、当の男性たちの意識がまだまだなので、実効性はまだ期待できない。ただし、取り組みはとにかく必要なので、意識の高い市民を、各世代から選んで政策に反映していくことが大事。(60代女性)

問20 男女共同参画社会づくりや塩竈市の行政について自由にお書きください。

(1) 男女共同参画社会について（38件）

- ・ 特にはないが、まだまだ男女平等と言える社会ではないと思う。(50代女性)
- ・ 年代別のかんがえ方があると思うので、別の年代のかんがえ方も知りたいと思う。(60代女性)
- ・ 男性より、女性が働く割合の方が当然少ない訳ですが、パート採用などのようにして時短でも仕事のできる環境整備が重要になってくるのかなと思いました。(子育てなどをしながらでも働ける環境づくり)
(30代男性)
- ・ 偉そうな男性が多い。地位を確立しててもそれはそれ。年と共に長年居れば誰でも確立出来る。それを偉そうにしないで欲しい。勘違いな考えは嫌われる。女性にも時々似たような方が居る。いつからそんなに偉くなったのですか。仕事をしてることはそんなに偉い事ですか。自分の収入の為ですよ。(40代女性)
- ・ 「女性の社会参加」にとって「子育て」は足枷なのだろうか？だとすれば女性の社会参加が進むほど「少子化」が加速する。父子家庭が困窮するという問題もあるので、女性だけの問題ではないと思う。(50代男性)
- ・ 男女平等は分かりますが、よく会社・役所等において、役員等を30%以上にするとか、もっと女性の組織内での地位を上げよとか言っているが、そういうのにこだわらず、能力のある男性・女性を登用すべきで、別に数値上とかで表さなくともよいのではないのでしょうか。体力的にも男性・女性で差も出てくると思いますし、物事に対してのやる気もありますし、世の男性が不甲斐なくなったのでしょうか。男女と言っていますが、女性のみのことしか書いていないので、女性だけでなく男性の活躍も一緒に討論してほしい。以上。(60代男性)
- ・ 昨年親の介護の為離職いたしました。本人の希望で在宅介護をしています。在宅でできる仕事をしたいと思いハローワークに行きましたが、現在は特別な資格や技能がないとなかなかないのが実態です。コロナで世の中が変わり選択が広がっていきければいいなと思います。今回コロナで家族はテレワークやリモートをしているので、家族全員が家にいる状態です。これからは、どこにいても仕事ができる、勉強ができるという環境が必要です。それに、医療についても、自宅での診療が受けられたらとても良いと思います。男女共同参画社会とは暮らしやすさの追求だと思います。男だから女だからではなく、やれる人がやる。今はやれないけど、やれるようになったらやる。その助け合いが、よりよい社会を創っていくと思います。とりとめのない文章ですみません。宜しくお願い致します。(50代女性)
- ・ 言葉では知っていても、私自身は古い考え方の親に育てられ、セクハラがまかり通るような職場で働き、割と理解のある主人と子育てはしたものの、実親と同居で子育てに口をはさまれ、介護はと言えば、二人とも長患いをしないで亡くなったので、それが唯一の子孝行だったという環境にいましたので、正直

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

今回の調査に役に立てるか…と不安です。私はどちらかと言えば、古い考えの人間なので、これからの子供たちはどうしたら？と考えました。お疲れさまでした。(60代女性)

- ・ 介護・教育・職場それぞれの立場を経験された方の意見が直接聞けて反映されるように、人材を招集する事が良いと思う。(50代女性)
- ・ 男女もそうだが、年齢も幅広く議員を登用できるようにした方が良いと思います。町の話になりますが、私の今住んでいる藤倉の町内会のイベントは若い人にはまったく魅力のない映画を見る会等の、町内会の役員が高齢の方が多いのでその人の楽しめるものに偏っている。議員を20代男性〇名女性〇名等の世代と男女を平等にした方が色々な意見が出て良いと思います。(30代男性)
- ・ 塩竈市に住んでいる方や働いている方たちが、男女問わず、楽しく能力を活かせる世の中になってほしいです。(40代女性)
- ・ 他県から転入してきまして、30年弱住んでみて、まだまだ女のくせに、女のお前に言われる筋合いがないなど、意識の低い年配の方が多い。それについて上司が意見を言うてくれず、やはり女性が立場無く、より良くしたいが最終的に元に戻ってしまう。都会のようになるには、まだまだ閉鎖的な県民性は、時間がかかるように思います。現実的に無理!!!(60代女性)
- ・ 塩竈はどちらかと言えば昔からの考えが根強いと思います。男は外で働いて女は家を守る的な考えがまだまだ続いています。男が子育てや家事・育児をして何がいけないのでしょうか。男は外・女は家という教育はナンセンスです。子供たちから平等な考えを持ち、老人たちの考えも変えていく必要があると思います。大人たちから平等をアピールする方向を考え、老人会・町内会にもっと女性のリーダーや色々な催し物への参加をもっと女性にお願いし、女性の立場をもっと良くする方向へ期待します。女性だけの会議の場や集会や色々な行事があってもいいと思います。他の町内では、もっと子供の支援もいっぱいあるみたいです。子供を育てる環境も、もっと整備した方がいいと思います。(50代女性)
- ・ 男女格差のある中で働いてきた。間もなく定年です。最近の男女共同参画社会を受けて女性管理職を職場では増やしているが、あくまでも「数合わせ」的で、女性管理者として育成する事には遅れている。女性も職場や家庭に甘える事なく実力を身に付ける事が重要に思う。ここ20年くらいで、女性の働く環境は整えられてきた（保育所や働き方の多様化等）様に思うが、男性だけでなく女性も働く事へお意識を変化させる事が必要だと思う。(50代女性)
- ・ 男女平等意識。町内会の中の婦人部の設定など、古い意識があたりまえになっているようです。まず身近な所から改革してみてもいいかでしょうか。(60代女性)
- ・ 高齢者（自分も含む）の増加により、若年層のリーダー的存在（男女共）が絶対必要な時代になっており、講習会及び研修の勉強会を多くもつ機会を希望します。(60代男性)
- ・ 夫婦別姓になる事で、男女平等にも役立つと思います。※我が家の場合です。(50代男性)
- ・ 男性優位の社会が当然とされる時代が圧倒的に長かった日本において、本当の意味での男女平等、すなわち、男や女である前に誰もが一人の人間として扱われるという意味での平等を実現するには、時間がかかると考えています。しかし私は、どれだけ時間がかかったとしても、それが私たちが目指すべき真の社会の在り方であり、実現しなければならぬと思っています。このような社会を作るためには、行政、教育、そして私たち大人が自ら学ぶことが必要不可欠です。まずは県や市町村の単位で、形式的に制度や条例を通して男女が性別に関係なく、学習や結婚、育児といった各々のライフステージにおける課題をクリアできるように、対策を積極的に行っていくべきです。そしてそれらの政策を無駄にせず、実質的な平等が現場で確立されているのかを管理・監視し、効果的な運用をすることが最も重要だと考えます。また、個人のレベルで、今世界中で謳われている男女平等やジェンダーの考え方が一体どのようなもので、何故必要なのかを理解するために、子供達の世代だけでなく、むしろ大人世代の理解向上のための教育が必要だと思います。私はまだ20歳の大学生ですが、男女平等が尊重され、いうかそれが当たり前になるように社会に働きかけていきたいと思っています。一人でも多くのこの塩竈に住む人々が、一人の人間としてありのままの自分を捨てることなく生きていけるように、私も貢献します。最後まで読んで下さり、ありがとうございました。(20代女性)
- ・ 男女がお互いを尊重し、学校、地域、家庭の社会で個性と能力を発揮し、喜びや責任を分かち合うことのできる塩竈市に。(60代男性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- ・ 女性ばかり注視してても、やってるポーズでしかないと思う。女性の立場なんて己が社会で築くもので、行政がすることではない！そんなに甘くないと思うし、女だからそれで良いとしている女性が多いからそれぞれだと思う。平等をうたっているならこのアンケートになんで男性差別の問いがないのかが一番の不平等!!男も女も同じ社会的立場だと思うし、そうあってほしいけど行政がなにやっても同じ。変化ナシ!違うことして! (40代女性)
- ・ 自分が学生・児童だった頃とくらべ、子どもたちが学校で受ける教育は変わってきていると思う事があります。生徒会長や、合唱の指揮者は、男子がやるものというのが当たり前が多く、深い疑問も持たずにいたように思います。今は名簿の並び順も男女の区別なく名前順で、こういう小さな事から男女共同参画が始まっていくのかも…と感じます。男子だから、女子だから、という性別に関係なく、それぞれが自分らしく生きられる、周りもそれを当たり前と思う社会になってって欲しいと強く願っています。(50代女性)
- ・ 私達の年代(40代以下)ではなく、男尊女卑思想が強く残る年代、役職クラスの人達に男女平等の意識改革を行わないと何も変わらないと思う。(40代女性)
- ・ 男女平等意識を高める活動をお願いいたします。(20代女性)
- ・ 今回のアンケートで男女共同参画に関する意識調査という事でしたが、あまりにも平等という事に敏感になりすぎると、不平不満の元になるような気がしました。別に関心がない訳ではないけれど、それよりも、何かが起こった場合に、柔軟な対応が出来る心を育てていく事の方が大切なのではないかと思います。その心が育っている場合、いかなる時でも男女問わず子育て、介護、地域への参加等、深く考えずとも自然に行動に移す事が出来るのではないかと思います。とても初歩的な事が一番大事なのではないかと思います。(50代女性)
- ・ 男女共に労働時間や休暇をとりやすくするようと思いますが、企業によっては人手不足等で休みの調達が大変な所があるはずで(小さい会社など)。まずは、公的施設でのサービスの充実が一番必要だと思います(子供も高齢者も、急に病気になった時に受け入れてもらえるような…とか)。男性・女性それぞれに身体づくり・力の差・思考力の違い等、根本的に違っている中で、男女平等だから、男性も女性の仕事を、女性も男性と同じような仕事をしなければならないというのは難しい。男性だから、女性だからという概念がなく、それぞれにみあった立場で協力し合えるような、男性の意見・女性の意見が共に反映される社会にしてほしい。これからの時代、慣習・しきたりなどに洗脳されている年代の方々がだんだん少なくなってくると思うので、学校や家庭での子供達の育て方(親の背中を見て育つ)で、家族みんなで生活する事を学べば良いと思うので、そうできる環境を整備して欲しい。もう皆さんが良く分かっている事ばかり書いてしまいましたが、よろしくお願いします。(60代女性)
- ・ 私の夫はカナダ(ケベック州)出身で、男女平等が当たり前という考えです。育児休暇は男女共に1年間あり、男性も子育て・家事に積極的にだと聞き、日本はまだまだ意識が足りないように感じています。(30代女性)
- ・ 長年会社員をしながら結婚・出産・子育て等の経験をしていました。その当時から考えれば、女性の負担は軽減されていると思います。しかし、男性に比べれば、まだまだ女性の負担は大きく感じます。保育所等の待機児童数も減少してますが、やはり、幼児期は親の愛情が必要と思います。そして、親には気持ちの余裕が必要と考えます。(60代女性)
- ・ 男女平等意識を高める研修の充実及びセンターの開設を望む。保育支援の充実をはかり、外に出やすい環境づくりが大事だと思う。(60代男性)
- ・ 男女共同参画社会づくりが必要であるのはよくわかります。女性が社会へ出て活躍し、経済成長することで日本が発展していくことを願っています。しかし一方で、子育てについて心配な事があります。今の若い親たちは、働きながら子育てして、自分の時間も必要で…大企業にお勤めの方はそれなりにできるのですが、社会進出することで、子供と向き合う時間が少なくなり(幼児期に)、小学校へ入学しても、いつまでも幼さを感じる子供が増えているように思います。幼さだけなら良いのですが、発達障害もとても増えていて、それに気付かない親も多く、全て学校まかせ。発達障害でなくても、もう少し家庭で子供の様子を見てほしい。もう少し子供と向き合って!と思うことが多々あります。大切な子供たちが、さびしい思いをせず、安心して暮らせる社会の実現を願います。(50代女性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- ・ 過度な男女平等教育は望みません（現在、あまりにも男女共他人への思いやりに欠けている。それは現代における社会環境・教育に、家庭や学校において問題があるように思います）。高齢者には生きづらい社会だと思います。（60代女性）
- ・ もともと、いい観光資源があるにもかかわらず、その活用がほとんどできていない。本塩釜駅前も昔の温泉地のようにタクシーが並んでいるのでは、未来が無いのではないかと。しかも、高齢の男性の運転手がたばこを吸いながら他のタクシー運転手と何やら喋っている姿は、それを利用する気にさえならない。こういう所にも若い男女のタクシー運転手や、駅前の空きビルの利用について、男女のプロジェクトチームで話し合う等、様々、いくらでもやれることはあると思う。（50代男性）
- ・ 相談窓口を設置するならば、相談業務（サービス）の質は担保できるよう努力して下さいね。DV、性暴力、性的マイノリティ等々、扱う課題はとて難しくデリケートです。相当な知識と面接技術が必要と思われる。（40代女性）
- ・ 女性蔑視問題で退任に追い込まれた森喜朗を始め、余りに時代錯誤の自民党議員には辟易します。先進国と言われながら、ジェンダーギャップ指数120位で最下位は情けないです。せめて、比例代表名簿の順位を男女交互にするだけで、社会が変わると思います。塩竈市においては、（隠れ）待機児童の解消に取り組み、女性が働き続けられる環境の整備、（子供）医療費の所得制限を失くすなど取り組んで頂きたいです。（60代男性）
- ・ 女性が不利益をこうむる弊害が無くなるような観点が重要だと思います。家庭内の役割や介護などで女性救済にだけ特化したアンケートだなと感じました。権利だけではなく義務も含めた平等が重要だと思います。単に女性の数を男性と同じにするような事は良くないと思います。多くの女性が望む内容である事が重要です。幸せに暮らす為の、多様な選択肢がある社会になればよいと思います。（50代男性）
- ・ 男女共同参画社会づくりへ行政が必要以上に介入してもうまくいかないのではないかと。それよりも、若い世帯（夫婦と子ども）が他の市町村から住みやすい都市として定住していただけるような都市づくりを行えば、必然的に今の若い方々は、男女共同参画の意を理解しており、常に実践される（されている）はずである。また、若い世帯が転入してこない都市は塩竈市のように人口減少に歯止めがかからないようになる。一番の問題は人口減少をいかに少なく、また、若い方々の比率をアップさせ、税収アップにつなげる事。（50代男性）
- ・ 育った環境や金銭的状况で、他の大学が合格していたにも関わらず親の都合で大学を辞退し、その後介護。うまく正社員になれず、いくら他の人より働いていても収入面で男女格差があり、一人では生活できない状況に陥りやすい。他にも、結婚後、復帰が難しい職種や会社が多く、家庭環境によっては以前は正社員で働いても、パートで6時間、又は2~3時間のものしか働けなかったり、長い時間働きたい人が2~3時間の週1~2、3日だった場合、困窮に陥りやすい。労働時間や正社員と同じ内容で働いていても、転職の場合、（働く環境の）待遇差が大きくあります。（30代女性）
- ・ 塩竈に来て、嫁という立場がとて身分の低いものを感じました。今まで、年齢的にも男女平等に感じて生きてきましたが、結婚し子供が生まれ、塩竈に引っ越し日々驚きを感じました。男尊女卑という言葉は学校で習った事として言葉は知っていましたが、そういった扱いを幸いにも受けたことはなかったので、この現代にも男尊女卑は当たり前にあることなんだと感じました。私の子供達が大人になった時、今よりもっと女性が平等になっていることを願います。（30代女性）
- ・ 男性の育休の取りやすい世の中になってほしいです（30代女性）
- ・ 育休や短時間勤務等、男性を積極的に職場から切り離さないと家庭への負担は女性に行くだけです。役職、年収等を考えると、妻からしてもなかなか仕事より家庭を優先してとも言いづらく、そうなると女性は仕事を半分家庭をしっかりと見なくては行けないのが現実です。難しいですが、育休制度等にもっと会社側から社員（男性）へ積極的に取るよう動くべきだと思います。（30代女性）

(2) 行政（塩竈市）について（42件）

- ・ 塩竈市の100円バスはとても良いと思います。これからも続けてください。若い市長さん、よく子どもの入学式・卒業式でお見掛けしていました。カッコ良いです。塩竈は、よく貧しい市だと聞きますが、市長さん、いろいろ塩竈の為に頑張ってください。(60代男性)
- ・ 仕事柄、毎日河北新聞を読むのですが、佐藤光樹市長の取組や活動に関する記事を目にすることが多く、関心が高まりました。高校生の支援に関する記事を見た時はとてもうれしかったです。若い人がもっと塩竈に興味を持ってもらえることを強く望みます。写真家の平間至さんが主催されている、塩釜みなと公園で開催されている「GAMA ROCK フェスティバル」は、地元の若い人や、遠方から来る人の塩竈の魅力についての意見がSNSで反映されており、おもしろくてステキな取組だなと思ってます。先日、高齢者である両親が、コロナワクチンを接種した際、佐藤市長さんが会場にてごあいさつをしてくださった、という話を聞きました。不安のなか接種に向かった中で、市長さんの言葉をきいて嬉しかったそうです。私もその話をきいてとても嬉しかったし、安心しました。長く述べてしまいましたが、高校生や若者から高齢の方まで幅広い世代に関して、日々の市政に一生懸命取り組まれている佐藤市長には、興味関心があり、応援させて頂いております。とてもお忙しい毎日とは思いますが、どうぞご自愛ください。(30代女性)
- ・ 最近の市長さんは、市民のために色々行動して下さっているなあと思っています。ありがとうございます。これからも、がんばってください。(60代女性)
- ・ 光樹さんいつも応援しています。ずっと市長でいて下さいね！(60代女性)
- ・ 佐藤市長になられてからの塩竈のイメージが、塩竈市の歴史を大切にしつつも新しいものを取り入れていく明るいものへと変わっているように感じます。塩竈市政に関わる皆様のご尽力されてのことに感謝します。そして応援し期待しています。私は生まれも育ちも塩竈です。しばらくは仙台に住んでおりましたが、縁あってまた塩竈に戻ってきました。今回の男女共同参画の件ですが、塩竈は、今までは古い考えが多く残る遅れているまちと残念に思っておりました。しかし佐藤市長に変わり目に見えて変わっていく塩竈をワクワクしながら体感しております。男女共同参画社会づくりも、今後すすんでいくまちになることでしょうか。できることは協力し、声を上げていきたいと思えます。塩竈に感じる事として…世界的な環境問題として、海のプラゴミ問題があげられておりますが、「海のまち塩竈」として海のゴミが気になります。塩竈は他のまちと違って砂浜が少ないのでビーチクリーン等イベント化するのは難しいところだとは思いますが、今後、観光にもつながっていくことと思えます。それから、北浜から新浜へつながる、ニッサンややまや周辺の45号線ですが、大雨になるとすぐに冠水し、住宅にも影響がでます。この先、雨水管整備等の工事は予定はないのでしょうか？このような整備が整えば、塩竈は綺麗に住みやすいまちですよ。と胸をはって発信していけるのではないかと思います。これからの塩竈を楽しみにしています。そして関わっていききたいと思えます。(50代女性)
- ・ 去年引っ越してきたばかりで居住歴は浅いですが、市政だよりなどから、子育て支援等に積極的に取り組んでいる市だと感じています。(20代女性)
- ・ 夫婦共に市外での仕事の為、昨年迄の証明書発行窓口の延長時間は助かりました。職員様の負担は増えて大変だと思いますが、良い形で再開して頂けると嬉しいです(知らない市民も多くいました。再開の際は啓蒙も大切かと…)。ガマコインの必要性和設置による地域活性化率は？ちょっとモヤモヤしています。私が使用していないだけ？佐藤市長、市役所職員の皆様、市民の為、いつもありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。(50代女性)
- ・ いつもありがとうございます。おかげ様で日々過ごしやすく生活しております。コロナで飲食店さんやお土産屋さんなど、生活が大変だと思うので、市の方でも対策をおねがいたします。(30代女性)
- ・ 私達は県外から来ました。まだ、慣れてないところがたくさんあります。塩釜市の行政の面で書かせてもらいます。たまに、市役所におじゃまさせていただいております。皆さん親切でいてねいにお話ししていただけて気持ちがいいです。最近よく見かけるのですが、去年の3月頃からコロナ感染で皆さん大変な生活を強いられていますよね。当然、マスクやうがい、手洗い、三密を避けるという基本的な事は承知の事と思いますが、道を歩いていると、マスクを着用せず歩いている方を多く見ます。特に高齢者が多いです。コロナは収束していませんよね。当然義務ではありませんが、マナーとして守っていただ

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

ければと思います。(60代男性)

- ・新市政になり間もなく2年。コロナ禍の大変な中で地震や断水等…今後もいろいろと困難があるかと思いますが、どうぞご尽力いただけますようお願い致します。心身共に健やかな子供の成長には、明るく温かな家庭環境と家庭教育の意識向上が肝要です。子育て世代・若年層により一層の行政サポートを期待します。(50代女性)
- ・市長が佐藤光樹さんになってから、広報しおがまが充実したように感じます。また、このような調査そして市政に反映して頂けるのはとてもありがたいです。ありがとうございます。妊婦へのタクシーチケットもとても助かりました！玉川に住んでいますが、付近の道路に歩道がなかったり、狭かったりでこぼこになっていたりするので、ベビーカーが通りづらいです。恐らく車椅子も同様かと思っています。大変だと思いますが、道路整備をしてほしいです。また、街灯が少なく暗くてこわいので増やしてほしいです。玉川には公園がなく付近の小学生が道路で遊んだり、勝手に他人の家の庭に入って遊んだりいたずらしています。公園をつくってほしいです。産婦人科の充実、小児科の充実をしてほしいです。できれば子育ての為塩竈で復職したいですが、どうしても仙台の方が給料が高いので、出ていかざるを得ません。通勤時間の短縮の為にも塩竈で働きたいです。給料をあげてほしいです。(30代女性)
- ・市として、「住みたい街」「住み続けたい街」とはどんな街なのかを考えていかないと、住みたいと選択される街にはならないと思う。近くに仙台があり、仙台ではなく塩竈に住みたいと思ってもらうにはどうしたらよいかを考えないと、人口は減り続けると思う。例えば、自然豊かな広い園庭がある保育所があるとか、病児保育が充実している、障害児が通学するのに支援がある、戸建ての住宅をもつ場合、広い土地が確保しやすい等特色がほしい。塩竈の強みは何なのか、大きいビジョンとして、どう「暮らす街」「生活する街」をつくるのか考えてほしい。個人的には、塩竈は住みやすいが道が狭く、私道が多く、戸建てを建てるにも土地が狭いので、戸建てが建てにくく、それが家を建てる時の壁になっていると思う。空き家も多くなっているようなので、区画整理や再開発などを進めてほしい。(30代女性)
- ・1年半以上続くコロナ感染症対策、普段の行政政策・サービスにこのコロナ対策が加わり、日々ご苦労されている市職員の方々に敬意を表します。塩竈は利府や多賀城に比べ少子高齢化が一段と進んでいる様に思います。私は子育て支援に少し関わっておりますが、出生数も塩竈はずいぶん減少していますね。住宅を多数建てるような広い土地が少ない地理的ハンディはあると思いますが、東北本線、仙石線へのアクセスも可能な仙台への通勤通学も比較的便利な所も多く、土地も仙台圏に比し安め。若いファミリーには、土地やすい、保育所も入りやすいかなと思ひ仙台→塩竈に住んだけど…という声をききます。0～1歳の保育所もう少し枠を多く、入りやすいよのアピールができる。高齢化は進んでいるとはいえ、まだまだ元気で時間持て余している高齢者は多い。学童保育などで将棋教えるおじいちゃん人気者(孫の経験)→元気な高齢者と小学生が交流できるような場を行政がお手伝いして作る(昔の遊びを教えた)。集会所などで小さくとも数多くあるといいですね。→孤独に子育てをしている母たちが、ここに行けば気軽に話したり、人生の先輩おばちゃん達に子供の相手をしてもらいながらおしゃべりできる。これも集会所など小さくとも数多くあるといいですね。コロナ感染症がある程度沈静化しなければ人が集う場はむずかしいでしょうが、日々あつたらいいな…と考えております。(60代女性)
- ・仙台市よりもコンパクトで住みやすいです。地元の店や産業を応援して、若者も住んで働きやすい市であってほしいです。(40代男性)
- ・市民に近い役所であってほしいです。(40代男性)
- ・経済の発展なくして、人間は生きられないので、古い文化ばかりに囚われていては、町に老人しかいなくなる。学校の授業に教師の政治思想を持ち込まないようにしてほしい。(40代男性)
- ・塩竈市職員は、そもそも市民意識調査の前に、市民への対応の意識改革が必要だと考えます。市役所の電話対応・窓口対応において、相談や意見を述べる市民に対して、誠意のない横柄な態度が散見され他方からも聞こえてきます。親方日の丸の慣習がまだ残っているようです(特に管理職)。今後若い職員の方々がそうならないように、一般企業のように接客マナー研修を是非とも受けて頂きたいと思っております。幸いにも行動力・実効力のある若い市長になって塩竈市が良い方向に変わってきていると感じており、今後の行政改革を大いに期待しておりますので何卒宜しくお願い申し上げます。以上(30代男性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- いわゆる「お役所仕事」的なものが強く、発案から実践まで時間がかかっている気がする。また、現在何を第一に考えて行政が動き、それはなぜか。そしてその結果、市として何をを目指しているのかという一連のつながりが見えてこない。「方向性」と「スピード」をはっきりと示して業務を行ってほしい。教育職に就いている者として、強く願う。(50代男性)
- 塩竈市がというわけではないが、私は政治家を信頼していません。東日本大震災で多大な被害が出たのに、何人の政治家は自分の身を削って支援をしてくれたでしょう。物資だけでなく、金銭の援助（議員の給料等）を返上や寄付したのでしょうか。中にはそういうことをした人もいますが、目に見える行動はあったのでしょうか。事あるごとに暴言や苦言があり、市民の投票で決めてもらったのに、信用を裏切ることをしてきた。結局は高額報酬と権力が欲しかったのかとしか思えない。特に期待はしてないが、塩竈市には頑張ってもらいたい。(30代男性)
- 震災後に、そのままの状態の場所（道路・マンホール等）相談に伺ったが、まったく受け入れてもらえなかった。メイン道路に関しては、工事が綺麗に進められており、他は順番待ちと言われ、非常に残念です。男女平等・市民の相談も、快く受け入れ安心安全な塩竈市であってほしいと思います。市民全員で協力し合える、明るく楽しい、性別にこだわらず喜びも性人もともに分かち合う塩竈市を願います。(40代男性)
- 市として情報の発信力が弱いような感じがします。(60代男性)
- 行政も社会づくりも、身近なものに感じられません。もっと情報の発信をしてほしいです。(50代女性)
- 水道料金の引き下げ(高すぎる!)。(60代女性)
- 税金が高い。その他の面でも、多賀城市や富谷市と比べ、羨ましく思ってしまう。(60代女性)
- この頃、赤い車でコロナやワクチンの事を広報しているようですが、早く走りすぎるのか何を言っているのか分からないうちに去っていく感じです。もう少しゆっくり走るとかして皆に聞こえるようにして下さい。(60代女性)
- 今年の2月に断水時に思ったのですが、玉川地区の防災無線が聞こえづらいと感じましたので何とかしてほしいです。(20代男性)
- 市の防災無線が聞き取りにくく、何を言っているかわからない。(50代女性)
- 防災について…広報車の活用を。震災時、中心部ではないので、給水など全くわかりませんでした。施設について…只今、ワクチン接種をガス体育館で行っていますが、もう一か所、駐車場が広く、市民健診などにも活用できる施設があると安心です。市役所も老朽化と駐車場が狭いので新築を。中心部であることが条件となり、一階か地下を駐車場にはいかがでしょうか？(60代女性)
- 障害者を受け入れてくれるデイサービス、ショートステイをもっと多く利用出来るようにしてほしい。(50代男性)
- 私自身障害者です。市の霊園へのお墓参りで車椅子が通れるようにしてください。霊園水道の向かい側です。(50代女性)
- 落ち着いた生活と言われる生活をおくるには、まずお金です。でも、どこも安定していません。子供一人だけでかかるお金は、はんばないです。コロナ始まりの頃に、市から頂いた食品は助かりました。それも良かったのですが、それよりも税金ですね。車・固定資産税・市県民税など…これからもっとかかるかと思うと本当につらいです。塩竈は水道料金も他の市よりも多額なので、うっかり家で車が洗えません。仕事もしなきゃいけない、土日関係なく仕事していて、地区の掃除に出られないと、罰金¥500とられるし、いくら働いても、とられるのが多くて、ここに住んでいけるのか心配になっています。少しでも遅れると、「差し押さえ」って来るのが本当に本当につらいです。なんとかはらっているのに…。そのように送らないといけない方々、本当にすみません。でも市民の声です。(50代女性)
- 塩竈市の行政について、今、コロナで大変な時期ですが、他市町村ではクーポン等色々な事が行われています。塩竈市ではないのでしょうか？いつもそんな事は、どこよりも遅いような気がします！一方通行の多い塩竈市。もう少し標識を増やすとか、見やすくするといいと思います。観光客が困ってます。それと、一時停止でちゃんと止まる人は半分以下だと思いますよ！毎日、イライラして運転しています。もっともっと観光に力を入れて魅力ある町にしてください!!(塩竈在住30年)(60代女性)

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

- ・ コロナ禍にて、塩竈市は飲食店・塩竈市場関係の職業だけ割増商品券・休業補償金等、不公平すぎます。他の業種にはなにもないですね。他の業種も限界です。是非他の業種にも補助金等検討お願い致します。
（50代男性）
- ・ 子どもの健康診断はなぜ午後からなんですか。一番ねむくてぐずる時間帯にされるので、保護者のみなさん大変だといっています。（30代女性）
- ・ 大企業の誘致を積極的に行って欲しい。男女問わず、給料が高い働き場があれば余裕ある生活、子育てができるし、女性が必死になって働かなくても良くなるから。生活が苦しいのは、女性の活躍の場が足りないからではなく、平均賃金が低いから。（40代男性）
- ・ 塩竈市は高齢者が多く、今後益々介護や貧困等、表向きにはわかりにくい問題が増えていくように思います。若い世代でもコロナ禍で同様の問題が男女問わず起こっていてもなかなか表面化しないと思います。相談したいと思える人材と場所がもっと必要だと思います。当事者や経験者の意見を聞き取り入れる等、男女共同参画社会も心身の健康あつてのことだと思います。（50代女性）
- ・ 松陽台二丁目～三丁目付近に簡易的なもので構わないので、スーパー（フレッシュマート）的なものが必要だと思う。車の運転の出来ないお年寄りが多く、不便な生活をされている様に感じる。自分は問題ないが、これから増えるであろうお年寄りの住みやすい環境を整えて欲しい。坂が多く、ほとんどの方は北回り・南回りのバスを使用されているのが分かる（夏場や冬場は大変そうです…）検討して頂ければ幸いです。若者もお年寄りも住みやすい街にしましょう！（30代女性）
- ・ 最近塩竈へ引っ越してきましたが、お年寄りの犬の散歩は、フン用の袋を持っている人を見たことがなく家の前の道路、公園にうんこがあり小さい子供もいるので最悪です。どうか塩竈市から呼びかけて綺麗なまちにしてほしい。（30代女性）
- ・ ゴミ捨ての虎の巻とそれぞれ異なる事が書かれてる為、新たに見直した方が良いと思う。また、仕事の都合上、夜勤などで朝にゴミを出すのが出来ない場合はどうしたら良いのでしょうか。ゴミを出せる時間帯を見直して欲しい。虎の巻の表記を含め再度検討をし直すべきだと感じました。（20代男性）
- ・ 自分の親戚が七ヶ浜なのですが、市のサービスが良いのを聞き、塩竈市は高齢者にはタオルだけ…人口の違いなのか？七ヶ浜は高齢者重視。（40代男性）
- ・ 生活保護を受給しているにも関わらず、仕事もせずパチンコばかりしている人達が多数見受けられます。審査の見直しを厳しくし、罰則も強化してください。無駄な税金の使われ方のないようお願いします。
（50代男性）
- ・ 現市長の政策について。マスコミ受け狙いに特化。特定の対象に偏り。子供や子育て世代が優遇されてお年寄りが置き去りにされている感がある。コロナの支援にしてもしかり、例えば、ひとり親世帯や東京に就学している学生に地元の物産を支給しているが、反面お年寄りには何の支給もされていない。子供を持つ人たちは国からの子育ての助成金が出ているはずで、金銭的にはだいぶ補助がされている。市がわざわざ送料かけて他県にいる学生に物を送る必要が今あるのだろうか。助成金を使って親がすべきことだと思う。むしろ今困っているのはお年寄り。コロナになるからと外出も控え、近所の友達とのお茶飲みもやめて、家にいる生活が続いている。病院も感染控えて行く回数も減っている。何の楽しみもない。GoTo イートも GoTo トラベルもお年寄りには無縁な事。だからこそ、支援金や物資で喜ばせる方策を考えたらどうか。富谷市で今般地域振興商品券が市民1人当たり3,000円支給するとのこと。しかも1人家族は更に5,000円アップという粋な計らい。昨年暮れに確かに塩竈でも割増商品券を販売したけれど、あくまで割増であり、富谷のように全額支援ではなかった。一人親に3,000円の特産品詰め合わせを贈るなら、全市民が享受できる政策をすべき。加えて、お年寄りの慰めになるような支援をすべき。ワクチン接種2回すれば抽選で当たるなんていうのはもっての外。ワクチン打たないのはそれなりに理由があるから。それを政府の言いなりになって接種を煽るようにプレゼントなんていうのは全く間違っていると思う。どこの自治体でこんなことをやっているの聞いていない。三密を避けろというなら、大規模接種会場にお年寄り連れていけない。せめてかかりつけ医でできる体制を塩竈市でも取るべきだった。マスコミに取り上げられるうんぬんじゃなくて、一番弱い人たちを声を上げられない、現役を退いて小さくなっているお年寄りこそもっともこのコロナ禍では気を使ってあげるべきだし、全国民が納得できる緊急紙仏をするべき。今してこそ意味がある。現市長はなぜか桂島に拘りがあつて将来的

男女共同参画に関する市民意識調査結果（市民編）

には橋を架けるという事だが、確かに島民の悲願でもあると思うし、橋があれば気候に関わらず行き来が安心できる。ただし、大都市に向かっての交通整備なら話は分かるが、小さな島に何百億のお金をかけて作る必要あるのか。だったら、島民に対して船代金無料パスとかを出してあげの方が何十年も待たなくてもすぐに可能だし喜ばれるのではないか。一考を促したい。(60代女性)

(3) 本調査について（7件）

- 全体的にむずかしい質問だと思います。質問の数が多いと思います。(60代女性)
- アンケートの中身を見て何を答えていいのか理解できないと思います。国民、塩竈市民一人一人考えてもらえばいいのです。(60代女性)
- 就業環境についてのアンケートがもう少し多くあると良かったです。(50代女性)
- 今回の意識調査については、質問項目が多い割には内容が重複しており、回答がどう反映されるか不明。(50代男性)
- 塩竈市は、中小企業・個人業が大半であり、国・県が求めている男女共同参画社会について進展的ではないと思います。アンケートを取るのには良いですが、塩竈市として何を求めて具体的に何をどのようにいつまでにやるのか？目的がはっきりしないと何の意味も「なし」(60代男性)
- 『男女共同参画社会』コトバとしてはよく耳や目にしますが、身近な問題として捉えていないのが現状です。アンケートを依頼されましたが、答え方が『いまひとつ』かと思います。申し訳ございません。(60代女性)
- 約30年程、塩竈市に住んでおりますが、このようなアンケート調査は初めてのことでした。無作為の抽出で郵送とwebのどちらからでも答えることができるのが便利で良かったです。興味関心のある方はどんどん答えてくれると思いました。市民の一人として、政策の策定に関して選択式での回答で参加できることは、とても嬉しかったです。市民の声を反映させるための取組やコストに感謝です。このようなアンケートの機会を頂き、どうもありがとうございました。(30代女性)